

平成 28 年度

事業報告書

公益社団法人日本歯科衛生士会

目 次

	(頁)
1. 平成28年度事業計画（運営指針・重点課題）	4
2. 平成28年度事業報告	5
3. 会員の状況（参考資料1）	32
4. 理事、監事、代議員、顧問、職員（参考資料2）	37
5. 常任委員会等名簿（参考資料3）	39
6. 平成28年度第4次生涯研修制度 専門研修開催状況（参考資料4）	41
5. 特別研修指定研修会（参考資料5）	42
6. 平成28年度認定歯科衛生士登録者名簿（参考資料6）	43
7. 平成28年度「地域歯科衛生活動」助成事業（参考資料7）	45
8. 平成28年度日本歯科衛生士会長表彰者（参考資料8）	46
9. 平成29年度予算・制度等に関する要望について（参考資料9）	47
10. 加入団体及び後援協力事業（参考資料10）	52

平成28年度事業計画

運営指針

公益社団法人日本歯科衛生士会は、47都道府県歯科衛生士会との連携協力のもと、歯科口腔保健の向上に努め、国民の健康と福祉に寄与することを目的として、次の重点課題に取り組みます。

重点課題

- 1 国民の生涯を通じた歯科口腔保健の向上に関する事
- 2 安心・安全かつ良質な歯科保健医療サービスの提供に関する事
- 3 地域包括ケアシステムにおける多職種連携の歯科医療・口腔ケアの推進に関する事
- 4 在宅歯科医療の推進にともなう歯科衛生業務の充実に関する事
- 5 医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生業務の充実に関する事
- 6 介護予防における口腔機能向上に関する事
- 7 歯科衛生の啓発及び地域歯科衛生活動の推進に関する事
- 8 生涯研修事業の充実・推進に関する事
- 9 日本歯科衛生学会の発展・向上に関する事
- 10 歯科衛生士の人材確保・復職支援に関する事
- 11 組織の拡大に関する事

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

法人の概況

1 設立年月日

昭和26年10月27日(設立)

昭和41年5月23日(社団法人認可)

平成24年4月1日(公益社団法人移行)

2 定款に定める目的

本会は、都道府県歯科衛生士会との連携のもと、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚並びに歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を推進し、あわせて歯科衛生の普及啓発を図ることにより、国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関すること
- (2) 日本歯科衛生学会の開催等学術研究の振興に関すること
- (3) 歯科衛生の普及啓発に関すること
- (4) 歯科衛生業務の改善及び向上に関すること
- (5) 歯科衛生の国際協力に関すること
- (6) 都道府県歯科衛生士会等、関係団体との連携協力に関すること
- (7) その他本会の目的達成のために必要なこと

4 行政庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

5 会員の状況

参考資料1に記載のとおり

6 事務所の所在地

東京都新宿区大久保二丁目11番19号

7 役員等に関する状況

参考資料2、参考資料3に記載のとおり

8 職員に関する事項

参考資料2に記載のとおり

事業

I 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚ならびに学術研究の振興により、歯科衛生士の人材育成を図り、国民の健康と福祉に寄与する事業（公1）

1 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関する事業

歯科医学・医療の進歩や歯科保健医療ニーズの変化にともなう知識・技能の習得及び医療安全等の最新情報に関する生涯研修事業の企画・運営・推進により、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚を図るとともに、特定の専門分野において水準の高い歯科衛生士を育成し、認定することにより、歯科衛生業務の実践・指導力を高め、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 生涯研修事業

① 専門研修の企画・運営・推進

ア 基本研修

47都道府県歯科衛生士会において、専門研修（基本研修）が767回開催され、26,466名（会員23,260名、会員外3,206名）が受講した。

・内訳

A 臨床研修コース

a 歯周治療の基本技術	123回	4,711名
b 摂食・嚥下機能療法の基本技術	159回	5,361名

B リフレッシュコース (a～h)	290回	9,057名
-------------------	------	--------

C 特定コース

a 歯科診療所等における医療安全管理対策	53回	1,438名
b 周術期における口腔ケア	37回	1,776名
c 在宅歯科医療の基礎	105回	3,942名

(参考資料4)

「第19回感染症予防歯科衛生士講習会の開催」

日本歯科医師会・日本歯科衛生士会共催

兵庫会場	期 日	平成28年7月17日(日)
	会 場	兵庫県民会館 パルテホール
	協 力	公益社団法人兵庫県歯科衛生士会
	受講料	無料
	受講者	163名 (内訳 会員124名 会員外38名、傍聴1名)
群馬会場	期 日	平成28年8月21日(日)
	会 場	群馬県歯科医師会館 ホール
	協 力	特定非営利活動法人群馬県歯科衛生士会
	受講料	無料
	受講者	115名 (内訳 会員77名、会員外38名)

<p>研修内容</p> <p>「最新の感染症事情」</p> <p>神戸大学医学部附属病院 感染症内科 教授 岩田健太郎 (兵庫会場)</p> <p>浜松医療センター 副院長 兼 感染症内科長 矢野 邦夫 (群馬会場)</p> <p>「院内の感染予防管理について」</p> <p>大阪労災病院 歯科口腔外科 部長 吉岡 秀郎</p> <p>「歯科診療所における医療安全管理体制について」</p> <p>東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 麻酔・生体管理学分野</p> <p>助教 宮本 智行</p>

イ 特別研修

- ・第61回日本口腔外科学会総会・学術大会「第10回歯科衛生士研究会」「歯科・口腔外科看護研究会&歯科衛生士研究会合同発表会」の開催

期 日	平成28年11月26日(土)
会 場	幕張メッセ国際会議場
主 催	公益社団法人日本口腔外科学会
共 催	公益社団法人日本歯科衛生士会
協 力	一般社団法人千葉県歯科衛生士会
受 講 料	3,000円
参加者数	<p>○歯科衛生士研究会 307名 (内訳) 237名 (会員184名、会員外53名) 口腔外科学会正会員 70名</p> <p>○歯科・口腔外科看護研究会&歯科衛生士研究会合同発表会 289名 (内訳) 歯科衛生士191名、看護師87名、 歯科医師10名、研究員1名</p>
実施内容	<p>○歯科衛生士研究会</p> <p>教育講演</p> <p>「大学専門診療科における口腔機能障害の対応—口腔癌術後患者を中心に—」</p> <p>昭和大学スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔リハビリテーション医学部門</p> <p>教授 高橋 浩二</p> <p>会員発表 15題</p> <p>○歯科・口腔外科看護研究会&歯科衛生士研究会合同発表会</p> <p>歯科衛生士 発表 2題、看護師 発表 2題</p>

上記の他、本会主催・共催の特別研修には「日本歯科衛生学会学術大会」への参加、発表及び「日本歯科衛生学会学会雑誌」への論文投稿等による学習を対象としている。

・その他特別研修の指定

その他特別研修として、関連学会、関係団体等の申請に基づき17項目を指定した。

その他特別研修による自己申請者 118名

(参考資料5)

ウ 指定研修

指定研修課程の修了者による自己申請者	16名
(内訳) 4年生大学課程卒業	8名
大学院課程修了	1名
専攻科及び病院等の臨床研修課程修了	7名

② 認定研修（認定歯科衛生士セミナー）の実施

・日本歯科衛生士会主催

ア 生活習慣病予防（特定保健指導—食生活改善指導担当者研修）

日 程	(前期) 平成28年8月27日(土) 28日(日)	
	(後期) 10月8日(土) 9日(日) 10日(祝)	
会 場	日本歯科大学生命歯学部	
受講者数	29名	修了者数 27名
受講料	30,000円	
研修内容		
(前期)		
「健康づくり施策概論」		
健康なまちづくり支援ネットワーク		岩永 俊博
「栄養指導」		
帝京平成大学 専任講師		川名 伸二
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
日本大学医学部附属板橋病院 心療内科 部長		村上 正人
横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長		山本 晴義
「特定健診・特定保健指導について」		
公益社団法人日本歯科衛生士会 顧問		金澤 紀子
(後期)		
「健康教育」		
健康なまちづくり支援ネットワーク		岩永 俊博
鶴見大学歯学部 教授		花田 信弘
岡山済生会総合病院 看護外来室 慢性疾患看護専門看護師		佐藤真理子
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
帝京大学医学部 教授		中尾 睦宏
「運動の基礎科学」		
独立行政法人国立健康・栄養研究所 特別研究員		村上 晴香
「栄養指導」		
公益財団法人神奈川県予防医学協会 運営部事務課医局 主任		今井 愛

「研究討議 メタボリックシンドローム関連」

富山大学医学部公衆衛生学講座 助教

城川 美佳

イ 摂食嚥下リハビリテーション

日 程	(前 期) 平成28年 8 月27日 (土) 28日 (日)
	(後 期) 10月 8 日 (土) 9日 (日) 10日 (祝)
会 場	日本歯科大学生命歯学部
受講者数	59名 修了者数 59名
受講料	30,000 円

研修内容

(前 期)

「リハビリテーション総論」

医療法人ふじあく医院 理事長 馬場 尊

「病態別摂食・嚥下障害 (中途障害の摂食・嚥下障害)」

浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科 重松 孝

「摂食嚥下障害者への口腔管理と制度の理解」

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武

「咬合および咀嚼機能の評価と管理」

鶴見大学 名誉教授 森戸 光彦

「栄養管理」

東京都保健医療公社 大久保病院 リハビリテーション科 御子神由紀子

「食事外部観察評価」

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 田村 文誉

(後 期)

「病態別摂食・嚥下障害 (小児の摂食・嚥下障害)」

昭和大学 名誉教授 向井 美恵

「摂食嚥下機能のメカニズム」

東京歯科大学解剖学講座 教授 阿部 伸一

「摂食・嚥下の評価」

昭和大学歯学部 教授 高橋 浩二

「摂食・嚥下訓練」

明倫短期大学 准教授・認定歯科衛生士 江川 広子

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
認定歯科衛生士 水上 美樹

田中 祐子

「リスクマネジメント」

藤田保健衛生大学病院 看護部 看護長 三鬼 達人

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授 深山 治久

「病態別摂食・嚥下障害（中途障害の摂食・嚥下障害）」	
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長	菊谷 武
「問題解決力の実践」	
宮城高等歯科衛生士学院 教務主任	佐藤 陽子
名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院歯科 認定歯科衛生士	柴田 享子

- ・日本歯科衛生士会主催・開催地都道府県歯科衛生士会共催
在宅療養指導・口腔機能管理

地 区	開催日	開催地都道府県歯科衛生士会 会 場	受講者数 (修了者数)
北海道・ 東北	(前期) 平成 28 年 7 月 9 日 (土) 10 日 (日)	福島県歯科衛生士会 福島県歯科医師会館	38名 (38名)
	(後期) 平成 28 年 8 月 20 日 (土) 21 日 (日)	岩手県歯科衛生士会 いわて県民情報交流センター「アイーナ」	
関東信越	(前期) 平成 28 年 7 月 30 日 (土) 31 日 (日)	埼玉県歯科衛生士会 大宮歯科医師会 1Fホール	54名 (54名)
	(後期) 平成 28 年 8 月 27 日 (土) 28 日 (日)		
東海北陸	(前期) 平成 28 年 7 月 17 日 (日) 18 日 (祝)	岐阜県歯科衛生士会 岐阜県歯科医師会館	57名 (57名)
	(後期) 平成 28 年 11 月 5 日 (土) 6 日 (日)	愛知県歯科衛生士会 名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校	
近 畿	(前期) 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 25 日 (日)	兵庫県歯科衛生士会 兵庫県私学会館	59名 (59名)
	(後期) 平成 28 年 10 月 29 日 (土) 30 日 (日)	京都府歯科衛生士会 株式会社松風	
中国四国	(前期) 平成 28 年 10 月 9 日 (日) 10 日 (祝)	香川県歯科衛生士会 香川県歯科医療専門学校	53名 (51名)
	(後期) 平成 28 年 11 月 19 日 (土) 20 日 (日)	岡山県歯科衛生士会 ピュアリティまきび	
九 州	(前期) 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 4 日 (日)	福岡県歯科衛生士会 福岡県歯科医師会館	58名 (55名)
	(後期) 平成 28 年 12 月 3 日 (土) 4 日 (日)	大分県歯科衛生士会 大分県歯科医師会館	
受講料 28,000 円			
受講者総数 319名 修了者総数 314名			

	研修項目	研修内容
I	高齢者の特性と健康状態の把握	1 高齢者を取り巻く環境 2 身体と精神面の特徴 3 要介護高齢者の健康状態の把握 4 認知症の症状と分類 5 口腔機能の基本概念
II	咬合と咀嚼	1 咬合に起因する病態 2 咀嚼の解剖学的・生理学的基礎 3 食塊形成への理解 4 咬合の観察と分類(アイヒナー分類) 5 咀嚼の客観的評価法 1) 混和能力の評価(ガム咀嚼) 2) 咀嚼スコアによる評価
III	栄養管理	1 栄養管理のシミュレーション実習 1) 口腔機能を評価する 2) 食支援の具体策を作る 3) 発表(プレゼンテーション) 2 低栄養の基礎と評価 3 歯科衛生士に求められる栄養管理
IV	発音(構音)と諸器官・組織	1 発音(構音)に関わる器官・組織 2 発音(構音)のメカニズム(分析演習) 3 発表(プレゼンテーション) 4 発音(構音)と口腔機能の回復
V	唾液分泌と唾液の評価	1 サクソン法による分泌量の測定 2 唾液の成分と働き 3 唾液の生理
VI	口腔内微生物と口臭管理 (演習)	1 口腔内微生物叢とその評価 2 口臭の原因 3 高齢者の口臭 4 演習: 舌圧計、口臭測定器、細菌カウンタ、口腔水分計
VII	全身状態の把握と対応	1 リスク評価の重要性 2 全身状態の把握と対応 3 照会状の書き方 4 診療情報の分析と評価
VIII	医療と介護の連携と終末期への対応	1 地域包括ケアシステムについて 2 多職種連携の実際 3 在宅療養者の環境把握 4 終末期の対応 1) 看取りの考え方 2) 歯科衛生士の役割
IX	実践例の紹介	実践例紹介 ミールラウンド、介護予防等
X	在宅療養者への歯科衛生士としての介入	グループワーク 1 症例検討題材からの問題点の抽出 (脳梗塞後、認知症、がん末期等) 2 状況設定と目標設定 3 介入法の検討

講 師	
鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦
大阪大学大学院 歯学研究科・顎口腔機能再建学講座准教授	池邊 一典
公立大学法人九州歯科大学 口腔保健・健康長寿推進センター	大渡 凡人
日本歯科大学附属病院 総合診療科長	小川 智久
新潟大学大学院 医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野教授	小野 高裕
小笠原歯科医院 院長	加藤 大輔
医療法人永寿会陸北病院 歯科診療部部長	阪口 英夫
東京歯科大学 水道橋病院副院長	櫻井 薫
東京医科歯科大学 高齢者口腔保健衛生学分野教授	下山 和弘
鶴見大学 歯学部高齢者歯科学講座講師	菅 武雄
大阪歯科大学 高齢者歯科学講座准教授	高橋 一也
東京医科歯科大学 高齢者歯科学准教授	戸原 玄
みほ歯科医院 院長	中島 丘
徳島大学大学院 医歯薬学研究部口腔機能管理学分野教授	松山 美和
徳島大学大学院 医歯薬学研究部口腔微生物学分野教授	三宅洋一郎
広島大学 歯学部先端歯科補綴学研究室准教授	吉田 光由
厚生労働省医政局 歯科保健課課長補佐	和田 康志
厚生労働省医政局 歯科保健課歯科衛生係長	古殿 恵子
厚生労働省老健局 老人保健課医療・介護連携技術推進官	秋野 憲一
医療法人社団東北福祉会介護老人保健施設せんだんの丘	秋山利津子
三間歯科医院	石塚真理子
東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校	榎本亜弥子
神戸市立医療センター中央市民病院看護部	石井 美和
元気なお口研究会まほろば	渡邊由紀子
みほ歯科医院	岩崎 妙子

・日本歯科衛生士会主催・歯科衛生士教育機関委託

ア 糖尿病予防指導（委託・協力機関 徳島大学歯学部）

日 程	(前期) 平成28年10月1日(土) 2日(日)
	(後期) 11月5日(土) 6日(日)
会 場	徳島大学歯学部
受講者数	57名 修了者数 55名
受講料	28,000円

	研修項目	研修内容
I	オリエンテーション	1 研修の概要説明と時間割の確認 2 ペアによる他人紹介 3 糖尿病予防の重要性 4 「糖尿病とその予防で学習したいこと」KJ法
II	講義 ワークショップ	1 糖尿病の基礎知識と臨床の実際 2 糖尿病と歯周病の関連性 3 「糖尿病予防の目的と必要性①」KJ法
III	講義 ワークショップ	1 地域歯科医療における糖尿病予防 2 糖尿病予防の口腔保健指導と管理 3 糖尿病と歯周病の最新情報 4 「糖尿病予防の目的と必要性②」KJ法、二次元展開図
IV	講義 ワークショップ	1 糖尿病予防の保健指導と管理 2 糖尿病予防の栄養指導と管理 3 糖尿病予防の口腔保健指導と管理のポイント 4 シナリオに対する口腔保健指導のプラン作成
V	専門病院見学 多職種講義	1 川島会川島病院 1) 内科専門医 2) 歯科医師 3) 保健師(看護師) 4) 管理栄養士 5) 歯科衛生士
VI	実習 総合討論	1 口腔保健指導プランをもとに相互実習 2 全体発表、総合討論
VII	口腔保健指導の体験	1 健口フェア参加者への口腔保健指導の体験 2 口腔保健指導を行った症例について、後日報告書を提出、評価
講 師		
徳島大学 歯学部長 徳島大学大学院 医歯薬学研究部口腔機能管理学分野教授 徳島大学大学院 医歯薬学研究部分子薬理学分野教授 徳島大学大学院 医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野教授 鴨島川島クリニック 院長 他に講師10名(医師1名、歯科医師3名、歯科衛生士1名、看護師1名、 管理栄養士2名、理学療法士2名) 河野 文昭 松山 美和 吉本 勝彦 永田 俊彦 川原 和彦 		

イ 医科歯科連携・口腔機能管理(委託・協力機関 公立大学法人 九州歯科大学)

日 程	平成28年9月5日(月)～9日(金)
会 場	公立大学法人 九州歯科大学
受講者数	6名 修了者数 6名
受講料	50,000円

	研修項目	研修内容
I	ガイダンス	認定歯科衛生士制度と目的
II	周術期に関する講義	1 がん手術の術式と術後管理(外科医) 2 周術期管理に関する内科的課題(内科医) 3 顎顔面領域の外科手術などの周術期管理の課題(口腔外科医) 4 周術期における口腔機能管理の社会的要請と医療保険における位置付け
III	周術期口腔機能管理の演習	シミュレータ「マナボット」を用いた演習 1 急性期病棟、ICUを想定した口腔ケアの演習 2 ベッド上の経鼻経管栄養中の人への口腔ケア
IV	臨床研究の進め方(講義)	1 統計解析に必要な解析ソフトの活用 2 臨床研究のための文献検索 3 文献の読み方 4 研究方法
V	周術期の口腔機能管理の見学実習 (九州歯科大学附属病院および製鐵記念八幡病院)	1 がん手術前の口腔機能管理の見学実習 2 がん手術の術後管理の見学実習 3 病棟の口腔ケアの見学実習
講師		
公立大学法人九州歯科大学	副学長	日高 勝美
公立大学法人九州歯科大学	歯学部口腔保健学科長	秋房 住郎
公立大学法人九州歯科大学	歯学部口腔保健学科教授	引地 尚子
公立大学法人九州歯科大学	歯学部口腔保健学科教授	中道 敦子
公立大学法人九州歯科大学	歯学部外科学教授	中島 秀彰
公立大学法人九州歯科大学	歯学部地域健康開発歯学教授	安細 敏弘
他に講師6名(歯科医師2名、歯科衛生士4名)		

③ 認定歯科衛生士の認定・登録・更新

ア 特定する認定分野

認定分野A	生活習慣病予防(特定保健指導-食生活改善指導担当者研修)
	摂食嚥下リハビリテーション
	在宅療養指導・口腔機能管理
	糖尿病予防指導
	医科歯科連携・口腔機能管理
認定分野B (専門学会との連携による認定)	障害者歯科 (専門審査機関: 日本障害者歯科学会)
	老年歯科 (専門審査機関: 日本老年歯科医学会)
	地域歯科保健 (専門審査機関: 日本口腔衛生学会)
	口腔保健管理 (専門審査機関: 日本口腔衛生学会)

イ 認定審査

認定歯科衛生士審査会（2回開催）

平成28年10月10日（認定分野B）障害者歯科

平成29年2月4日（認定分野A）生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）、摂食嚥下リハビリテーション、在宅療養指導・口腔機能管理、糖尿病予防指導、医科歯科連携・口腔機能管理
（認定分野B）老年歯科、地域歯科保健、口腔保健管理

ウ 認定登録、認定証交付

認定分野		認定登録者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	28名	
	摂食嚥下リハビリテーション	58名	
	糖尿病予防指導	55名	
	医科歯科連携・口腔機能管理	6名	
認定分野B	障害者歯科	20名	
	老年歯科	5名	
	地域歯科保健	2名	
	口腔保健管理	3名	

*在宅療養指導・口腔機能管理は、受講後の施設実習を伴うため次年度6月1日に認定登録、認定証交付

（参考資料6）

エ 認定更新、認定証交付

認定分野		認定更新者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	25名	
	摂食嚥下リハビリテーション	18名	
	在宅療養指導・口腔機能管理	35名	
認定分野B	障害者歯科	47名	
	老年歯科	9名	
	地域歯科保健	6名	
	口腔保健管理	4名	

④ その他生涯研修に関すること

(2) 地域歯科衛生活動の指導者育成

保健医療福祉の動向に伴う歯科保健医療ニーズの変化に対応し、効果的な歯科衛生活動を実践するため、歯科衛生推進フォーラムを開催し、地域歯科衛生活動における指導者等

の育成を図った。併せて、都道府県会における歯科保健活動の実施状況を調べ、活動状況に関する情報の共有を図るとともに、歯科衛生推進に関する調査及びマニュアル作成等により活動内容の向上を図って、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

① 歯科衛生推進フォーラムの開催

期 日	平成29年2月12日(日)
会 場	ステーションコンファレンス東京605
参 加 費	無料
参 加 者	139名 (内訳 都道府県歯科衛生士会100名、自由参加者10名、関係者26名、報道3名)
実施内容	<p>特別講演1「歯科保健医療の動向」 厚生労働省医政局 歯科保健課課長 田口 円裕</p> <p>特別講演2「なぜ老いる？ならば上手に老いるには ～新概念「フレイル」「オーラルフレイル」から何を狙うのか～」 東京大学 高齢社会総合研究機構教授 飯島 勝矢</p> <p>シンポジウム「歯科医療と医療・介護の連携における歯科衛生士の役割」</p> <p>基調講演1「歯科保健医療を取り巻く状況と歯科衛生士に期待すること」 厚生労働省医政局 歯科保健課課長補佐 和田 康志</p> <p>基調講演2「地域包括ケアシステムにおける歯科保健医療の役割」 厚生労働省老健局 老人保健課医療・介護連携技術推進官 秋野 憲一</p> <p>講 演 1 「地域包括ケアシステムへの対応 ～行政歯科衛生士の立場から～」 千葉県柏市保健福祉部 地域医療推進室専門監 吉田みどり</p> <p>講 演 2 「地域ケア会議の参加と今後の課題」 一般社団法人山形県歯科衛生士会 会長 小野 淑子</p> <p>講 演 3 「地域ケア会議 ～大分県歯科衛生士会の取り組み～」 一般社団法人大分県歯科衛生士会 会長 有松ひとみ</p> <p>講 演 4 「歯科衛生士のための地域ケア会議マニュアル(案)について」 在宅・施設口腔ケア委員会</p> <p>ディスカッション</p>

② 平成27年度地域歯科保健活動状況調査及び報告書作成、配布

全国47都道府県会における平成27年度の地域歯科保健活動実施状況は、乳幼児、学童、成人、高齢者、要介護者、障害者等に対し9項目の事業を実施し、実施回数48,430回、歯科衛生士従事者数(延)104,091人、地域住民参加者数は1,722,121人であった。本報告書は、都道府県歯科衛生士会及び関係者に配布し、ホームページに掲載した。

③ 医科歯科連携によるチーム医療の推進に関すること

- ・全国病院歯科衛生士連絡協会の開催

医科歯科連携のチーム医療においては、口腔機能管理や口腔衛生処置に係る口腔ケア

について専門的な対応を行うことで、患者の QOL の向上や早期回復に寄与することが明らかになってきている。そこで、本協議会は、病院・診療所等の歯科衛生士が、チーム医療における知識・技能の習得及び情報の共有化を図り、医科歯科連携のチーム医療に的確に対応することを目的として開催した。

期 日： 平成 28 年 9 月 17 日（土）

会 場： 広島国際会議場

参加費： 無料

参加者： 77 名

講 演

「平成 28 年度 診療報酬改定について ～歯科衛生士関連事項～」

講師 厚生労働省保険局 医療課歯科医療管理官 小椋 正之

活動報告

報告 1

「がん診療拠点病院における病診連携の取り組み」

がん・感染症センター都立駒込病院

池上由美子

報告 2

「熊本県における病診連携の推進」

熊本機能病院 訪問歯科連携センター

古川由美子

・チーム医療推進協議会への参画・協議（17 団体で構成）

④ 歯科衛生業務に関する調査及びマニュアル作成等

・「歯科衛生士のための口腔機能管理マニュアル」の監修

発行 医歯薬出版株式会社

・「在宅療養者の口腔ケア 実践マニュアル」の作成、配布

配布先 認定セミナー「在宅療養指導・口腔機能管理」研修 受講者

・歯科衛生士教育マニュアル「臨地実習 講義・実習習得表（有病者領域Ⅱ）」の作成、配布

配布先 全国歯科衛生士学校、都道府県歯科衛生士会

⑤ その他歯科衛生の推進及び指導者育成に関すること

(3) 歯科衛生に関する国際協力

① 第 20 回歯科衛生国際シンポジウムへの参加

開催期日	2016(平成 28)年 6 月 23 日(木)～25 日(土)
開催地	スイス連邦 バーゼル
メイン テーマ	「Dental Hygiene - New Challenges」
参加者	43 カ国 1,750 名 (日本からの参加者 29 名、ポスター発表者 11 名)

② 2016年HOD会議への代表者派遣

開催期日	2016(平成28)年 6月19日(日)～22日(水)
開催地	スイス連邦 ルツェルン
派遣者	西 嘉子 国際歯科衛生士連盟代議員、日本歯科衛生士会理事 薄井 由枝 国際歯科衛生士連盟代議員、国際協力委員会委員長
参加者	代議員 23カ国 43名 執行部役員 5名、通訳等オブザーバー 10数名

③ 海外歯科衛生士の学術研究・関連情報の提供

④ その他歯科衛生に関する国際協力

2 歯科衛生の学術研究の振興に関する事業

歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を図るため、学術大会を開催し、学会雑誌を発行することにより、科学的根拠に基づく質の高い歯科衛生業務の実践を支援し、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 日本歯科衛生学会 第11回学術大会の開催

メインテーマ「口からはじまる健康長寿—多職種連携で支えよう—」

期 日	平成28年9月17日(土)、18日(日)、19日(祝)																		
会 場	広島国際会議場																		
主 催	日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会																		
共 催	一般社団法人広島県歯科衛生士会																		
後 援	広島県、広島市、一般社団法人広島県歯科医師会、一般社団法人広島市歯科医師会																		
参 加 者	<table> <tr> <td>総 数</td> <td>2,002名</td> </tr> <tr> <td>(内 訳) 学 会 員</td> <td>1,206名</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>50名</td> </tr> <tr> <td>学 生</td> <td>505名</td> </tr> <tr> <td>会 員 外</td> <td>107名</td> </tr> <tr> <td>企業関係</td> <td>69名</td> </tr> <tr> <td>講師・来賓</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>報道関係</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>一般市民(県民フォーラム)</td> <td>17名</td> </tr> </table>	総 数	2,002名	(内 訳) 学 会 員	1,206名	賛助会員	50名	学 生	505名	会 員 外	107名	企業関係	69名	講師・来賓	40名	報道関係	8名	一般市民(県民フォーラム)	17名
総 数	2,002名																		
(内 訳) 学 会 員	1,206名																		
賛助会員	50名																		
学 生	505名																		
会 員 外	107名																		
企業関係	69名																		
講師・来賓	40名																		
報道関係	8名																		
一般市民(県民フォーラム)	17名																		
学 術 表 彰	学術発表賞(口演発表賞1名、ポスター発表賞1名、学生研究賞1名) 学術論文賞(奨励賞2名)																		
商 業 展 示	43社																		
ランチョンセミナー	4社																		
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・特別講演「口からはじまる健康長寿—医科歯科連携に必要な歯周炎の新しい捉え方— 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 栗原 英見 ・教育講演「歯科衛生士だからこそできる糖尿病予防～闇を除いて未来を照らすSRP～」 にしだわたる糖尿病内科 院長 西田 互 																		

・シンポジウム「地域包括ケアシステムにおける職種間の連携」	
基調講演「歯科が一翼を担う地域包括医療・ケアシステム」	
	公立みつぎ総合病院 診療部長 占部 秀徳
講演 1「歯科衛生士の立場から」	公立みつぎ総合病院 歯科衛生士長 倉本 睦子
講演 2「看護師の立場から」	
	国東市民病院訪問看護ステーションくにさき 看護師長 安部 美保
講演 3「社会福祉士の立場から」	南砺市民病院地域医療連携科 主査 竹内 嘉伸
・県民フォーラム「私の野球人生」	野球解説者 池谷公二郎
・研究討論会「多職種連携に関する研究討論会」	
・ワークショップ	
①「病院と診療所の歯科衛生士が行う周術期における口腔ケアを繋ぐ歯科衛生士連絡書（仮）を作成しよう！」	
②「始めよう！在宅療養者への口腔ケアー口腔から生活を支えるヒントー」	
③「臨地実習教育を考えるー医療安全・情報管理についてー」	
④「健康教育を企画するー働き盛りの成人を、その気にさせるにはー」	
⑤「はじめて歯科衛生研究に取り組むために！ー研究テーマにおける疑問の整理ー」	
⑥「新人歯科衛生士（復職者を含む）の成長支援ー新人育成のあり方を考えるー」	
・口演発表	49題
・ポスター発表	180題

(2) 日本歯科衛生学会雑誌の発行

VOL. 11 NO. 1 平成28年 8月10日発行 22,200部

NO. 2 平成29年 2月10日発行 22,700部

主な配布先

会員、文部科学省、厚生労働省、国会図書館、歯科大学図書館、歯科衛生士学校、関連学会、関係団体等

医学中央雑誌収載誌に登録し、データベースに収録

(3) 学会運営会議等

① 学会運営協議会 平成28年 5月8日、9月17日、平成29年 2月24日

② 学会幹事会 平成28年 5月8日、7月30日、11月25日、
平成29年 2月24日

③ 学会委員会（企画委員会） 平成28年 5月8日
（編集委員会） 平成28年 5月8日、7月30日
（総務委員会） 平成28年 5月6日、5月25日、7月14日

④ 学術表彰選考委員会 平成28年 7月30日

⑤ 学術プログラム委員会 平成28年11月25日

⑥ 学会倫理審査委員会 平成28年 6月10日、9月21日

(4) 研究助成

国民の歯科口腔保健の推進に寄与し、歯科衛生業務の発展、向上の一助とすることを目的に、研究助成を行った。

① 歯科衛生臨床研究助成

株式会社YDMの協賛のもと1名に助成した。

② 公益財団法人富徳会「歯科衛生学研究助成」

公益財団法人富徳会に応募者2名を推薦し、2名が助成を受けた。

(5) その他学会の目的達成に必要なこと

II 歯科衛生の普及啓発により、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公2）

1 歯科衛生の普及啓発及び広報に関する事業

(1) 歯科衛生だより（一般向け）の発行、配布（偶数月、年6回）

32号	平成28年4月1日発行、配布	28,500部
33号	平成28年6月1日発行、配布	27,400部
34号	平成28年8月1日発行、配布	27,500部
35号	平成28年10月1日発行、配布	28,300部
36号	平成28年12月1日発行、配布	28,800部
37号	平成29年2月1日発行、配布	28,500部

主な配布先

会員、都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

(2) 学生だよりの発行、配布

39号	平成28年7月15日発行、配布	20,800部
40号	平成29年1月15日発行、配布	21,100部

主な配布先

全国歯科衛生士学校の学生及び関係団体等

(3) 歯科衛生普及啓発用冊子等の発行、配布

(4) Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

歯とお口の健康情報等

- 4月 「ご存じですか？高齢者を支える地域での医療と介護」
「歯周炎発症の時 ～全身の健康は健口から～」
- 6月 「フッ化物を上手に利用して健口になろう！」
「がん治療とお口の関係 ～がん治療における歯科の役割～」
- 8月 「認知症の方の口腔衛生管理」
「スポーツドリンクを考える ～本当に飲まなきゃいけないの？～」

- 10月 「魔法の水 “唾液”」
「在宅療養者の口腔ケア 実践マニュアル」が完成しました!
- 12月 「口からはじまる健康長寿 ー多職種連携で支えようー」
「話す」「食べる」を支える口の中の力持ち 舌」
- 2月 「噛み噛み健康法」
「食品による窒息事故を防ごう」

Ⅲ 地域の歯科衛生活動を支援することにより、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公3）

（1）地域歯科衛生活動への助成

地域における歯科口腔保健を推進するため、都道府県歯科衛生士会等が実施する地域歯科衛生活動を助成し、支援した。

本会の「地域歯科衛生活動」事業助成交付要綱に基づき、申請のあった11団体（北海道歯科衛生士会、福島県歯科衛生士会、東京都歯科衛生士会、新潟県歯科衛生士会、静岡県歯科衛生士会、兵庫県歯科衛生士会、和歌山県歯科衛生士会、鳥取県歯科衛生士会、島根県歯科衛生士会、佐賀県歯科衛生士会、東北労災病院）における各種・地域歯科衛生活動を助成した。

実施計画は、活動内容11項目、実施日数39日、実施人数4,631人、実施施設（会場）及び調査対象施設27か所、活動に参加した歯科衛生士（延）233人、歯科医師（延）12人、その他の職種（延）92人であった。活動の実施状況は、順次「歯科衛生だより」に掲載し、紹介した。
(参考資料7)

（2）災害支援歯科衛生士フォーラムの開催

災害支援活動における歯科衛生士の実践マニュアルを活用し、都道府県歯科衛生士会における災害支援活動の連携を推進するとともに、効果的な支援活動を行うためのネットワークシステム等の構築について検討することを目的に開催した。

期 日	平成28年12月13日（日）
会 場	ステーションコンファレンス東京501
参 加 費	無料
参 加 者	88名 （内訳 都道府県歯科衛生士会災害活動担当者55名、自由参加者5名 関係者25名、報道3名）

実施内容

報告

「平成28年熊本地震の報告」

熊本県歯科衛生士会

会長

越川 由紀

瀬戸口晶子

「鳥取県中部地震における対応について」

鳥取県歯科衛生士会

会長

高場由紀美

鎌田 初美

講演「災害と災害支援について」

国立保健医療科学院健康危機管理研究部（併任）生涯健康研究部

公衆衛生看護研究領域 上席主任研究官

奥田 博子

講演・演習「PFAを活用しての被災者への介入」

桜美林大学心理・教育学系 教授

種市康太郎

武蔵野大学

臨床心理士

中谷 優

講演「災害時の歯科保健支援」

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 助教 中久木康一

グループワーク・発表

(3) 災害支援歯科衛生士の登録等

Web サイトにおいて災害支援歯科衛生士登録を行い、平成29年3月31日までに、239名が登録した。また、9月1日（防災の日）～7日に、大規模災害を想定して、Web サイトに「災害特別ページ」の練習画面を掲載し、安否確認システムに228名が登録した。

(4) 熊本地震被災者支援対策

①被災者支援活動への助成

熊本県歯科衛生士会が実施した歯科保健指導及び口腔ケア支援活動に対し、助成金を交付被災地の要請に応じ、下記の通り支援活動を実施した。

ア 避難所における活動 平成28年4月20日から8月25日まで

・支援活動地域 益城町、南阿蘇村、西原村、熊本市、菊池郡市等

・活動日数 105日

・派遣歯科衛生士数 延248人

・実施被災者数 2,971人

イ 仮設住宅における活動 平成29年1月28日から2月27日まで

・支援活動地域 氷川町、益城町、大津町、菊陽町等

・活動日数 8日

・派遣歯科衛生士数 延15人

・実施被災者数 108人

②九州地区連合歯科医師会の支援活動への協力

九州地区歯科医師会（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）及び山口県歯科医師会からの支援活動に各県の歯科衛生士会の会員が同行し、支援チームとして被災者支援活動に協力・参加した。

IV その他事業

1 都道府県歯科衛生士会及び地区との連携及び会員管理等に関する事業（他1）

(1) 都道府県歯科衛生士会会長会の開催

日 時 平成29年2月11日（土）

場 所 アルカディア市ヶ谷（私学会館）穂高

出席者 都道府県歯科衛生士会会長等 59名 関係者（講師、役員） 22名

議 題

- 1 平成29年度事業計画の概要（案）について
- 2 平成29年度ブロック連絡協議会について
- 3 平成29年度ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラムについて
- 4 第4次生涯研修制度専門研修単位締日等の見直しについて
- 5 その他

分科会（6地区によるブロック別連絡協議会）

(2) ブロック連絡協議会開催助成

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (山形県)	(ブロック 連絡協議会) H28.10.2(日) 9:30~12:30	山形国際ホテル (山形市) 23名	<ul style="list-style-type: none"> ・各会報告 ・日本歯科衛生士会報告 ・講演「日本歯科衛生士会の今後の動向について」 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・認定研修セミナー報告 ・第4次生涯研修について ・災害支援フォーラムについて 決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度北海道・東北ブロック連絡協議会担当県について 	会長 武井 典子 専務理事 茂木 美保 理事 小山田貴子
関東信越 (茨城県)	(ブロック 連絡協議会) H28.10.9(日) 10:00~15:00	茨城県歯科医師会館 (水戸市) 50名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ①歯科衛生士を取り巻く環境の変化と対応—ますます都道府県会との連携が必要です！ ②日本歯科衛生士会より事業説明	会長 武井 典子 専務理事 茂木 美保 理事 高橋 純子
	(ブロック研修) H28.10.8(土) 14:30~16:30	水戸プラザホテル (水戸市)	<ul style="list-style-type: none"> ・協議事項 ①各都県会提出事項について ②平成29・30年度認定研修会の開催について ③次期ブロック理事の選定について ・ブロック研修 「医療ボランティア等歯科衛生士としての社会へのかかわり」	

東海北陸 (愛知県)	(ブロック 連絡協議会) H28.12.3(土) 13:30~17:00	愛知県歯科医師会館 (名古屋市) 43名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・講演 「歯科衛生士を取り巻く環境の変化と対応～ますます都道府県会との連携が必要です！」 ・日本歯科衛生士会への質疑 ①入会促進について ②災害支援歯科衛生士の登録状況について ③研修会について ④委員会について ⑤日衛会として今後の10年20年先の見据えについて ⑥訪問看護ステーションへの歯科衛生士の従事について ⑦マニュアル作成についての要望 ⑧歯科衛生士の吸引について 	<p>会長 武井 典子</p> <p>副会長 上田 和美</p> <p>理事 佐塚真理子</p>
ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
近畿 (滋賀県)	(ブロック 連絡協議会) H28.12.11(日) 13:00~17:00	アーバンホテル南草津 (草津市) 24名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ①「歯科衛生士を取り巻く環境の変化と対応～ますます都道府県会との連携が必要です！」 ②認定歯科衛生士セミナー、第4次生涯研修制度について ・情報交換 ・協議事項 ①発災時のブロック内での連携について ②近畿ブロック連絡協議会運営細則の見直し、改正 ③「歯科衛生研究を学ぶセミナー」を近畿ブロック合同、希望県のみで開催する方向で調整 ④2017年度近畿デンタルショーへの出展について ⑤次期ブロック理事について 	<p>会長 武井 典子</p> <p>副会長 上田 和美</p> <p>理事 吉本 美枝</p>
中国四国 (鳥取県)	(ブロック 連絡協議会) H28.10.29(土) 14:00~17:50	ホテルハーベストイン米子 (米子市) 31名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ①「歯科衛生士を取り巻く環境の変化と対応～ますます都道府県会との連携が必要です！」 ②「第4次生涯研修制度専門研修単位締日等の見直しについて」 ・協議事項 ①会員拡大に向けて ②各県会の情報収集及び情報交換事項について 	<p>会長 武井 典子</p> <p>副会長 久保山裕子</p> <p>理事 森本みどり</p>
九州 (福岡県)	(ブロック 連絡協議会) H28.11.19(土) 15:00~18:00	福岡県歯科医師会館 (福岡市) 32名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ①平成27年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について ②平成28年度事業計画(案)について ③災害支援について ④九州ブロック運営資金について ⑤次期九州ブロック理事の選出について ⑥次年度九州ブロック連絡協議会及び研修会日程について 	<p>会長 武井 典子</p> <p>副会長 久保山裕子</p> <p>理事 高藤 千鶴</p>
	(ブロック研修) H28.11.20(日) 9:30~12:30	福岡県歯科医師会館 (福岡市) 47名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「地域保健活動」「周術期・病診連携」「学術研修会運営」「組織強化」の4グループにてワークショップ 	

(3) 会員拡大・管理・育成に関すること

① 歯科衛生士だより会報の発行、配布（偶数月、年6回）

32号	平成28年4月1日発行、配布	23,000部
33号	平成28年6月1日発行、配布	21,900部
34号	平成28年8月1日発行、配布	22,150部
35号	平成28年10月1日発行、配布	22,800部
36号	平成28年12月1日発行、配布	23,300部
37号	平成29年2月1日発行、配布	22,500部

主な配布先 会員、関係団体等

② 会員証の発行、配布

③ 歯科衛生士手帳の発行

発行部数 22,500部

主な配布先 会員、関係団体等

④ 会員表彰

正会員

功労賞 22名、永年精励賞 55名（参考資料8）

学生会員表彰

87校 87名

⑤ その他会員拡大・管理・育成に必要なこと

・入会案内の作成・配布等

(4) 歯科衛生士の人材確保に関すること

① 特別委員会「歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する検討会」の開催

座長 須田 英明（東京医科歯科大学名誉教授）

委員 上原 弘美（兵庫県歯科衛生士会会長）

遠藤 則子（神奈川県歯科医師会理事）

大内 章嗣（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座教授）

小原 啓子（株式会社デンタルタイアップ代表取締役）

熊谷 雅美（済生会横浜市東部病院副院長・看護部長）

田村 清美（名古屋歯科医師会附属歯科衛生士専門学校副校長）

宮内ミナミ（産業能率大学副学長・経営学部教授）

山本 昌之（東京都社会保険労務士会常任理事）

オブザーバー

和田 康志（厚生労働省医政局歯科保健課課長補佐）

三浦 宏子（国立保健医療科学院国際協力研究部長）

金澤 紀子（日本歯科衛生士会顧問）

開催期日 第1回 平成28年10月26日 第2回 平成28年11月15日

第3回 平成28年12月19日 第4回 平成29年3月13日

② 特別委員会「歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する検討会」ワーキンググループ
(作業委員会)の開催

委員長 吉田 直美 日本歯科衛生士会常務理事、日本歯科衛生学会長
 委員 石井 美和 神戸市立医療センター中央市民病院(病院・診療所委員会委員)
 河野 佳苗 株式会社デンタルタイアップ
 河野 章江 講道館ビル歯科・口腔外科
 小林 明子 小林歯科医院(病院・診療所委員会委員)
 小森 朋栄 井荻歯科医院(病院・診療所委員会委員)
 島谷 和恵 住友商事株式会社歯科診療所
 長 優子 江戸川区健康部健康サービス課葛西健康サポートセンター
 (地域歯科保健委員会委員)
 武藤 智美 葭内歯科医院(病院・診療所委員会委員)

開催期日 第1回 平成28年12月19日 第2回 平成29年2月18日

③ 歯科衛生士復職支援対策連絡協議会への参画

2 会員の相互扶助に関すること(他2)

(1) 会員福祉規程に基づく弔慰金、見舞金の給付

弔慰金 3件、災害見舞金116件、入院見舞金 36件

(2) 団体保険の紹介(傷害保険、賠償責任保険)

加入者

傷害保険 190人 賠償責任保険 1,923人(平成28年度 延人数)

V その他本会の目的達成のために必要なこと

(1) 関係省庁との連携・協力

(2) 関係団体との連携・協力

(3) 要望書提出

厚生労働省及び関係方面に、「平成29年度予算・制度等に関する要望書」を提出した。

(参考資料9)

(4) 関係省庁、関係団体の役員、委員等

一般財団法人歯科医療研修振興財団	理事	武井 典子
	監事	松田 智子
	評議員	上田 和美
	歯科衛生士試験委員選考委員会委員	上田 和美
	企画評価委員会委員	上田 和美
公益財団法人8020推進財団	理事	武井 典子
公益財団法人国際医療技術財団	評議員	武井 典子
国際歯科衛生士連盟(IFDH)	代議員	西 嘉子
	代議員	薄井 由枝

公益社団法人日本歯科医師会		
歯科衛生士復職支援対策連絡協議会		武井 典子 上田 和美
災害歯科保健医療連絡協議会		武井 典子 上田 和美
歯科医療安全対策委員会ワーキンググループ	委 員	武藤 智美
母子保健推進会議	「8020の里賞」審査委員	三澤 洋子
特定非営利活動法人日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会		
	日本歯科衛生士会選出委員	茂木 美保
日本スポーツ歯科医学会	理 事	茂木 美保
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所		
	評議員選定委員会委員	茂木 美保
チーム医療推進協議会	団体代表	武井 典子
	委 員	日山 邦枝
	監 事	金澤 紀子
(厚生労働省)		
1. 平成28年度介護予防活動普及展開事業	専門職ワーキング委員	武井 典子
2. 平成28年度歯科保健サービスの効果実証事業(認知症重症化予防等)	検討委員会委員	武井 典子
3. 平成28年度子ども・子育て支援推進調査研究事業	アドバイザー	上田 和美

(5) 加入団体及び後援協力事業

参考資料10に記載のとおり

VI 諸 会 議

1 代議員会

定時代議員会

日 時	平成28年 6 月12日 (日)	
場 所	東京ステーションコンファレンス605	
会議の成立	代議員総数	86名
	出席代議員	85名 (うち委任状3名)
	出席理事数	20名
	出席監事数	2名
	出席顧問数	1名
議 長	武藤 智美	(北海道)
副 議 長	三富 純子	(新潟県)
議事録署名人	岡部 明子	(千葉県)、近田 紀子 (三重県)
議 事	第1号議案	平成27年度事業報告に関する件

- 第2号議案 平成27年度決算報告に関する件
- 第3号議案 選挙管理委員の選任に関する件
- 第4号議案 名誉会員の推挙に関する件

2 理 事 会

開 催 日	開催場所	出 席 者
(第1回) H28. 5 . 15	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第2回) H28. 8 . 7	日本歯科衛生士会会議室	理事17名、監事2名、顧問1名
(第3回) H28. 10 . 16	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第4回) H28. 12 . 17	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第5回) H29. 1 . 22	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事1名、顧問1名
(第6回) H29. 3 . 19	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名

議事内容

第1回理事会（平成28年 5 月15日）

- ・平成27年度事業報告（案）について
- ・平成27年度決算報告（案）について
- ・平成27年度特定費用準備資金等の積立について
- ・平成27年度事業報告に係る提出書について
- ・名誉会員の推挙について
- ・熊本地震被災者支援対策について
- ・認定歯科衛生士制度施行細則の一部改正について
- ・平成28年度全国病院歯科衛生士連絡協議会実施要領（案）について
- ・再雇用職員規程について
- ・嘱託職員規程について
- ・委員の嘱託について
- ・第20回歯科衛生国際シンポジウム及び2016 HoD会議について
- ・第61回日本口腔外科学会総会・学術大会「第10回歯科衛生士研究会」について
- ・平成28年度会長表彰について
- ・新入会員の承認について
- ・その他（第4次生涯研修制度専門研修単位締日等の見直しについて）

第2回理事会（平成28年 8 月 7 日）

- ・平成28年度災害支援歯科衛生士フォーラム開催要領について
- ・災害支援歯科衛生士の育成とネットワークづくり企画（案）について
- ・特別委員会「歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する検討会」委員について
- ・特別委員会委員の謝金の取扱について
- ・委員会規程の一部改正について
- ・認定歯科衛生士制度規則の一部改正について
- ・平成29年度予算・制度等に関する要望について
- ・委員の推薦について
 - ①平成28年度介護予防活動普及展開事業（厚生労働省委託事業）
専門職ワーキング委員の推薦について
 - ②平成28年度「健やか親子21－8020の里賞－（ロツテ賞）」の
審査委員の推薦について
- ・健康日本21推進全国連絡協議会への入会について
- ・新入会員の承認について

第3回理事会（平成28年10月16日）

- ・平成28年度都道府県歯科衛生士会会長会の開催について
- ・平成28年度歯科衛生推進フォーラムの開催について
- ・次期（平成29～30年度）代議員選挙の告示及び都道府県別代議員数について
- ・職員就業規則の一部改正について
- ・懲戒規程の制定について
- ・会計及び財務管理規程の一部改正について
- ・日本歯科衛生学会第13回（平成30年度）学術大会開催担当都道府県会について
- ・終身会員の承認について
- ・新入会員の承認について

第4回理事会（平成28年12月17日）

- ・平成29年度ブロック連絡協議会実施要領（案）について
- ・平成29年ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム実施要領（案）について
- ・平成29年度認定歯科衛生士セミナーの実実施計画（案）について
- ・平成29年度「地域歯科衛生活動」事業助成交付要項（案）について
- ・平成29年度事業計画（案）の概要について
- ・第20回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領（案）について
- ・旅費規程の改正及び旅費支給細則の廃止について
- ・給与規程の一部改正について
- ・病院に勤務する歯科衛生士の実態調査（アンケート調査）について
- ・委員の委嘱について
- ・日本歯科衛生学会運営細則の一部改正について
- ・新入会員の承認について

第5回理事会（平成29年1月22日）

- ・平成29年度歯科衛生推進委員会重点課題（案）について
- ・平成29年度事業計画（案）について
- ・平成29年度収支予算（内訳書）案について
- ・次期役員選任の公示について
- ・新入会員の承認について

第6回理事会（平成29年3月19日）

- ・平成29年度事業計画（案）について
- ・平成29年度収支予算（案）について
- ・平成29年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・平成29年度定時代議員会開催（案）について
- ・監事候補者（公認会計士）の推薦について
- ・日本歯科衛生学会第13回学術大会大会長について
- ・平成29年度事務局業務分担（案）について
- ・平成29年度職員給与について
- ・平成29年度歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業の公募について
- ・第62回日本口腔外科学会総会・学術大会「第11回歯科衛生士研究会」の当日会費の引き上げについて
- ・平成29年度「地域歯科衛生活動」助成事業の審査委員の推薦について
- ・第4次生涯研修制度実施要綱細則の改正について
- ・新入会員の承認について

3 常任委員会

委員会名	開催日	
(総務) 選挙管理委員会	第1回	平成28年9月10日

	第2回	11月19日
	第3回	平成29年1月8日
	第4回	1月14日
表彰審査会	第1回	平成28年4月23日
	第2回	平成29年1月28日
(事業) 学会運営協議会	第1回	平成28年5月8日
	第2回	9月17日
	第3回	平成29年2月24日
学会幹事会	第1回	平成28年5月8日
	第2回	7月30日
	第3回	11月25日
	第4回	平成29年2月24日
学会委員会 企画委員会	第1回	平成28年5月8日
編集委員会	第1回	平成28年5月8日
	第2回	7月30日
総務委員会	第1回	平成28年5月6日
	第2回	5月25日
	第3回	7月14日
学術表彰選考委員会	第1回	平成28年7月30日
学術プログラム委員会	第1回	平成28年11月25日
学会倫理審査委員会	第1回	平成28年6月10日
	第2回	9月21日
生涯研修委員会	第1回	平成28年4月9日
	第2回	8月6日
	第3回	10月15日
	第4回	平成29年2月5日
認定歯科衛生士審査会	第1回	平成28年10月10日
	第2回	平成29年2月4日
認定歯科衛生士委員会	第1回	平成28年4月17日
	第2回	5月22日
	第3回	平成29年1月8日
	第4回	2月5日
歯科衛生推進委員会 病院・診療所委員会	第1回	平成28年4月24日
	第2回	7月23日
	第3回	11月6日
	第4回	平成29年1月15日
地域歯科保健委員会	第1回	平成28年5月14日
	第2回	7月23日
	第3回	11月12日
	第4回	平成29年1月21日
教育養成委員会	第1回	平成28年5月14日
	第2回	8月27日
	第3回	11月13日
	第4回	平成29年2月19日
在宅・施設口腔ケア委員会	第1回	平成28年6月5日
	第2回	8月11日
	第3回	11月13日
	第4回	平成29年1月15日

広報委員会	第1回	平成28年 4月 25日
	第2回	7月 26日
	第3回	8月 25日
	第4回	10月 25日
	第5回	12月 20日
	第6回	平成29年 2月 21日
国際協力委員会	第1回	平成28年 4月 17日
組織委員会	第1回	平成28年 5月 14日
	第2回	8月 6日
	第3回	10月 16日
	第4回	平成29年 3月 19日

(委員名簿は参考資料3)

Ⅶ 監 査

事業及び会計監査

第1回

開催期日 平成28年 5月10日(火)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成27年度、平成28年2月～3月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、久保山副会長、上田副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第2回

開催期日 平成28年 9月14日(水)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成28年4月～7月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第3回

開催期日 平成28年12月16日(金)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成28年8月～10月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、久保山副会長、上田副会長、茂木専務理事

第4回

開催期日 平成29年 2月13日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成28年11月～平成29年1月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、茂木専務理事、根岸常務理事

参考資料 1

I 会員の状況

1 会 員 22,177名 (社含む)

正 会 員 16,782名
 [正 会 員 16,739名
 正 会 員 (名誉会員) 5名
 正 会 員 (終身会員) 38名]

準 会 員 5,395名 (社含む)
 [学 生 会 員 5,251名
 第 二 会 員 120名
 賛 助 会 員 24社]

名誉会員
 今井 徳 (東京都)
 佐々木富美子 (大阪府)
 百束 雅子 (千葉県)
 森 玲子 (茨城県)
 小林キクイ (新潟県)
 金澤 紀子 (東京都)

終身会員
 北海道 2名
 青森県 2名
 岩手県 3名
 秋田県 1名
 千葉県 3名
 東京都 2名
 神奈川県 4名
 静岡県 1名
 愛知県 1名
 三重県 1名
 京都府 3名
 大阪府 3名
 和歌山県 1名
 鳥取県 1名
 岡山県 3名
 広島県 2名
 山口県 1名
 愛媛県 1名
 福岡県 1名
 大分県 2名

物故会員
 松崎美樹子 (長野県)
 加藤 淑美 (長崎県)
 佐々木みほ (広島県)

正会員の都道府県会別内訳

都道府県	継続会員	新入会員	H29. 03. 31
北海道	592	70	662
青森県	87	3	90
岩手県	235	17	252
宮城県	196	41	237
秋田県	88	7	95
山形県	142	5	147
福島県	264	11	275
茨城県	265	61	326
栃木県	149	16	165
群馬県	335	34	369
埼玉県	408	31	439
千葉県	455	41	496
東京都	977	129	1,106
神奈川県	511	61	572
山梨県	139	45	184
長野県	432	94	526
新潟県	488	105	593
富山県	119	0	119
石川県	128	36	164
福井県	79	8	87
岐阜県	355	14	369
静岡県	465	33	498
愛知県	976	66	1,042
三重県	274	24	298
滋賀県	179	11	190
京都府	335	26	361
大阪府	996	118	1,114
兵庫県	952	175	1,127
奈良県	153	14	167
和歌山県	123	7	130
鳥取県	105	5	110
島根県	219	12	231
岡山県	302	53	355
広島県	414	42	456
山口県	185	59	244
徳島県	149	15	164
香川県	309	21	330
愛媛県	195	46	241
高知県	140	12	152
福岡県	583	33	616
佐賀県	134	17	151
長崎県	180	63	243
熊本県	502	67	569
大分県	223	13	236
宮崎県	70	10	80
鹿児島県	177	12	189
沖縄県	162	53	215
計	14,946	1,836	16,782

学生会員加入校および学生会員数

平成29年3月31日現在

都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	4年	大学院	計
北海道	1	小樽歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	27	20	15			62
	2	北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校		4	2			6
	3	北海道ハイテクノロジー専門学校 歯科衛生士学科	33	39	22			94
	4	吉田学園医療歯科専門学校 歯科衛生学科	50	50	45			145
	5	オホーツク社会福祉専門学校 歯科衛生士科		17	12			29
	6	北海道歯科衛生士専門学校	2	3				5
	7	札幌歯科学院専門学校 歯科衛生士科		2				2
青森県	8	八戸保健医療専門学校		2	1			3
岩手県	9	岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科	3	17	34			54
福島県	10	福島医療専門学校 歯科衛生士科	38	37	29			104
	11	福島県立総合衛生学院 歯科衛生学科			15			15
	12	東北歯科専門学校 歯科衛生士科			33			33
茨城県	13	茨城歯科専門学校	53	50	48			151
	14	つくば歯科衛生専門学校	28	31	33			92
	15	取手歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	29	36	41			106
栃木県	16	栃木県立衛生福祉大学校歯科技術学部 歯科衛生学科			25			25
群馬県	17	群馬県高等歯科衛生士学院			2			2
	18	太田医療技術専門学校 歯科衛生学科			38			38
	19	中央医療歯科専門学校 歯科衛生士学科	50	53	37			140
埼玉県	20	葵メディカルアカデミー 歯科衛生科		7	18			25
	21	埼玉県立大学保健医療福祉学部 口腔保健学専攻				1		1
千葉県	22	東京歯科大学歯科衛生士専門学校		49	49			98
	23	北原学院歯科衛生専門学校			144			144
	24	千葉県立大学健康科学部 歯科衛生学科				11		11
東京都	25	日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校	1		38			39
	26	東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科口腔衛生学分野				27	5	32
	27	東京歯科衛生専門学校		3				3
	28	新宿鍼灸柔整歯科衛生専門学校		5				5
	29	専門学校首都医校 歯科衛生学科	2					2
神奈川県	30	鶴見大学短期大学部 歯科衛生科			7			7
	31	新横浜歯科衛生士専門学校	45	44	41			130
	32	湘南歯科衛生士専門学校			30			30
	33	横浜歯科医療専門学校 歯科衛生士学科	5					5
	34	神奈川歯科大学短期大学部 歯科衛生学科			1			1
山梨県	35	山梨県歯科衛生専門学校			46			46
長野県	36	松本歯科大学衛生学院 歯科衛生士学科			21			21
	37	長野平青学園 歯科衛生士科			17			17
	38	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科			22			22
	39	長野県公衆衛生専門学校 歯科衛生士科			18			18
新潟県	40	明倫短期大学 歯科衛生士学科			72			72
	41	日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生学科			27			27
石川県	42	石川県歯科医師会立歯科医療専門学校 歯科衛生士科			49			49
岐阜県	43	朝日大学歯科衛生士専門学校			84			84
	44	岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生学科			24			24
	45	大垣女子短期大学 歯科衛生科			62			62

都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	4年	大学院	計
静岡県	46	浜松歯科衛生士専門学校			42			42
	47	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 歯科衛生士科			25			25
静岡県	48	ミズモト学園浜松医療福祉専門学校 歯科衛生士科			26			26
	49	静岡県立大学短期大学部 歯科衛生学科			6			6
愛知県	50	三河歯科衛生専門学校			38			38
	51	ナゴノ福祉歯科医療専門学校			48			48
	52	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			43			43
	53	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校			75			75
	54	愛知学院大学短期大学部			1		8	9
	55	慈恵歯科医療ファクション専門学校	29	31	22			82
三重県	56	三重県立公衆衛生学院 歯科衛生学科			27			27
	57	ユマニテク医療福祉大学校 歯科衛生学科			23			23
	58	伊勢保健衛生専門学校 歯科衛生学科			23			23
京都府	59	京都歯科医療技術専門学校 衛生士科			23			23
	60	京都文化医療専門学校	1	1	3			5
大阪府	61	行岡医学技術専門学校 歯科衛生科	52	49	41			142
	62	新大阪歯科衛生士専門学校	130	115	113			358
	63	大阪歯科大学歯科衛生士専門学校		2	42			44
	64	堺歯科衛生士専門学校			36			36
	65	大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			71			71
	66	関西女子短期大学	6	4	8			18
	67	なにわ歯科衛生専門学校			100			100
	68	大阪歯科学院専門学校	1					1
	69	太成学院大学歯科衛生専門学校	2	3				5
	70	大阪歯科衛生士専門学校			1			1
兵庫県	71	兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科		42	37			79
	72	兵庫歯科学院専門学校 歯科衛生学科		91	80			171
	73	姫路歯科衛生専門学校		38	41			79
	74	神戸常磐大学短期大学 口腔保健学科		52	51			103
和歌山県	75	和歌山県歯科衛生士専門学校	40	34	33			107
鳥取県	76	鳥取県立歯科衛生専門学校 歯科衛生士科			25			25
島根県	77	島根県歯科技術専門学校	30	41	30			101
岡山県	78	朝日医療大学校 歯科衛生学科	53	51	54			158
	79	インターナショナル岡山歯科衛生専門学校	51	44				95
広島県	80	広島高等歯科衛生士専門学校			51			51
	81	広島大学歯学部口腔健康科学口腔保健学専攻				23		23
徳島県	82	徳島大学歯学部 口腔保健学科			15	14		29
	83	徳島歯科学院専門学校 歯科衛生士科		32	29			61
	84	四国歯科衛生士学院専門学校			23			23
香川県	85	穴吹医療大学校 歯科衛生学科			20			20
	86	香川県歯科医療専門学校 衛生士科		51	53			104
愛媛県	87	河原医療大学校 歯科衛生学科	40	24	30			94
	88	松山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科		30	36			66
福岡県	89	九州歯科大学歯学部 口腔保健学科	20	20	17	23		80
	90	博多メディカル専門学校 歯科衛生士科			48			48
	91	福岡歯科衛生専門学校			3			3

都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	4年	大学院	計
佐賀県	92	佐賀歯科衛生専門学校	32	30	40			102
	93	九州医療専門学校 歯科衛生士科	1	1				2
長崎県	94	長崎医療技術専門学校 歯科衛生学科			23			23
	95	長崎歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科			50			50
	96	九州文化学園歯科衛生士学院			40			40
熊本県	97	熊本歯科技術専門学校 歯科衛生士科			45			45
鹿児島県	98	鹿児島歯科学院専門学校 歯科衛生士科	6		46			52
	99	鹿児島医療福祉専門学校 歯科衛生学科			25			25
沖縄県	100	沖縄歯科衛生士学校			40			40
計			860	1255	3024	99	13	5251

賛助会員名簿

平成29年3月31日現在

No.	会社名	住所	備考
1	医歯薬出版株式会社	〒113-8621 東京都文京区本駒込1-7-10	
2	一世印刷株式会社	〒161-0033 東京都新宿区下落合2-6-22	
3	ウエルテック株式会社	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3	
4	有限会社佐々木広告社	〒113-0021 東京都文京区本駒込1-11-5	
5	サンスター株式会社	〒569-1133 大阪府高槻市川西町1-35-1	
6	株式会社ジーシー	〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14	
7	株式会社松風	〒605-0983 京都府京都市東山区福稲上高松町11	
8	昭和薬品化工株式会社	〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11-4F	
9	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社コンシューマカンパニー	〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2	
10	ゾンネボード製菓株式会社	〒193-0832 東京都八王子市散田町5-7-14	
11	タカラベルモント株式会社	〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19	
12	デンツプライシロナ株式会社	〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布借成ビル	
13	株式会社ニッシン	〒110-0016 東京都台東区台東4-14-8	
14	ヒューフレディ・ジャパン合同会社	〒101-0021 東京都千代田区外神田6-13-10-6F	
15	株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18	
16	株式会社ヨシダ	〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9	
17	ライオン歯科材株式会社	〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7	
18	株式会社YDM	〒114-0014 東京都北区田端6-5-20	
19	小林製薬株式会社	〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3	
20	株式会社グッピーズ	〒163-0613 東京都新宿区西新宿1-25-1-13F	
21	森永乳業株式会社	〒108-8384 東京都港区芝5-33-1	
22	株式会社クオリア・リレーションズ	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-46-3-6F	
23	グラクソ・スミスクライン・コンシュー マーヘルスケア・ジャパン株式会社	〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15	
24	プロクター・アンド・ギャンブル・ ジャパン株式会社	〒163-1427 東京都新宿区西新宿3-20-2-27F	

II 理事、監事、代議員、顧問、職員

1 理事

会長	武井 典子	
副会長	久保山 裕子	(歯科衛生推進、調査、組織)
	上田 和美	(認定研修、歯科衛生推進、国際協力)
専務理事	茂木 美保	(生涯研修、広報、総務)
常務理事	吉田 直美	(学会)
	三澤 洋子	(地域歯科保健)
	根岸 麻理	(財務)
	染谷眞喜子	(広報)
	井出 桃	(教育養成、広報)
理事	浪岡多津子	(生涯研修)
	古川由美子	(病院・診療所、在宅・施設口腔ケア)
	西 嘉子	(国際協力)
	石黒 幸枝	(生涯研修)
	山口 朱見	(生涯研修、在宅・施設口腔ケア)
	小山田貴子	(病院・診療所、組織)
	高橋 純子	(地域歯科保健、組織)
	佐塚真理子	(教育養成、組織、総務)
	吉本 美枝	(病院・診療所、組織)
	森本 みどり	(生涯研修、組織)
	高藤 千鶴	(病院・診療所、組織)

2 監事

会員	松田 智子
会員外	今村 敬

3 代議員 86名 別紙 代議員名簿のとおり

4 顧問

会員	金澤 紀子
弁護士	宮武 洋吉
税理士	小林 広樹

5 学会顧問

東京歯科大学副学長	石井 拓男
新潟大学大学院医歯学総合研究科教授	福島 正義
千葉県立保健医療大学教授	大川 由一

6 事務職員

事務局長	村上 安昭
係長	柴崎 昌子
係員	鈴木 恵子
	中川 恵美
	新垣 利絵
	増田 望
パート職員	林 かな子 (週1日)
	小林ノリヨ (週3日)

代 議 員 名 簿

平成29年3月31日現在

会 名	代 議 員	備 考	会 名	代 議 員	備 考
北海道	武 藤 智 美		愛知県	山 田 和 代	
	木 本 恵美子			森 下 志 穂	
	瀧 川 裕 子		三重県	近 田 紀 子	
青森県	石 田 菜穂子		滋賀県	湯 浅 由貴子	
岩手県	多 田 康 子		京都府	村 西 加寿美	
宮城県	奥 谷 房 子			白波瀬 由香里	
秋田県	福 司 郁 子		大阪府	大 川 千 津	
山形県	小 野 淑 子			丸 山 直 美	
福島県	菅 野 洋 子			橋 場 佳 子	
茨城県	芹 澤 鏡 子			信 川 美 香	
	高 橋 由美子			横 田 忍	
栃木県	林 幸 子			山 口 千 里	
群馬県	福 島 友 枝		兵庫県	上 原 弘 美	
	田 中 淳 子			小 松 陽 子	
埼玉県	大久保 喜恵子			花 房 千重美	
	落 合 美 穂			岩 崎 小百合	
千葉県	岡 部 明 子		白 水 雅 子		
	宮 澤 紀 子		奈良県	吉 福 美 香	
東京都	富 田 基 子		和歌山県	児 玉 晃 子	
	関 口 晴 子		鳥取県	高 場 由紀美	
	原 智 子		島根県	日 野 由 喜	
	大 金 伸 子		岡山県	武 田 明 美	
	藤 山 美 里			三 浦 留 美	
神奈川県	堀 正 子		広島県	浮 田 瑞 穂	
	中 澤 千賀子		倉 本 晶 子		
	中向井 政 子		山口県	田中丸 初 子	
山梨県	永 井 鈴 美		徳島県	河 野 美枝子	
長野県	丸 山 安基子		香川県	木 戸 みどり	
	宮 嶋 典 子			松 尾 明 美	
	上 浦 環		愛媛県	松 井 寛 子	
新潟県	三 富 純 子		高知県	廣 中 美 智	
	江 川 広 子		福岡県	安河内 ひとみ	
	山 口 敦 子			島 本 富 世	
富山県	山 田 尚 代	岩 男 好 恵			
石川県	市 川 洋 子		佐賀県	山 下 眞 弓	
福井県	浮 田 久美子		長崎県	山 口 とき子	
岐阜県	横 井 葉 子		熊本県	福 本 厚 子	
	藤 井 重 子			逢 坂 佐恵子	
静岡県	今 井 須美子			越 川 由 紀	
	岡 本 直 子		大分県	有 松 ひとみ	
愛知県	長 縄 弥 生		宮崎県	下 池 光	
	金 森 いづみ		鹿児島県	宮 脇 恵美子	
	柴 田 享 子		沖縄県	仲 程 尚 子	

参考資料 3

常任委員会等名簿

平成29年3月31日現在

1) 常任委員会

委員会名	委員名
(総務) 選挙管理委員会	◎根本 友理 (埼玉県) ○堀越久美子 (群馬県) 大島 宏子 (茨城県)、菊池 薫 (千葉県)、柳瀬 琴江 (東京都) 森田 操 (神奈川県)、平賀 秀美 (山梨県) 予備委員 伊藤 敦子 (茨城県)、山野井映子 (群馬県)、木嶋 恵里 (埼玉県) 北田つねこ (千葉県)、石井 知子 (東京都) 佐野 孝子 (神奈川県) 加賀美正江 (山梨県)
表彰審査会	◎堀 正子 (神奈川県) ○船山由利子 (栃木県) 入山久美子 (群馬県)、大金 伸子 (東京都)、二宮真紀子 (埼玉県)
(事業) 生涯研修委員会	◎山本 智美 (静岡県)、小山 代子 (長野県) 横田 忍 (大阪府)、佐藤 伸子 (東京都)
認定歯科衛生士審査会	日野出大輔 (日本口腔衛生学会)、山根 瞳 (日本老年歯科医学会) 下山 和弘 (日本老年歯科医学会)、馬場 尊 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会) 植田耕一郎 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会) 田村 文誉 (日本障害者歯科学会)、鈴木 幸江 (日本歯科衛生学会) 堀 正子 (神奈川県)、上原 弘美 (兵庫県)
認定歯科衛生士委員会	◎須山 弘子 (東京都) ○水上 美樹 (東京都) 小山 圭子 (東京都)、三橋千代子 (千葉県)、柴田 享子 (愛知県) 佐藤 陽子 (宮城県)、白井 正子 (東京都)、清水けふ子 (埼玉県) 星野 由美 (神奈川県)、金子 信子 (大阪府)、田中 祐子 (東京都) 山本 友美 (福岡県)
歯科衛生推進委員会 病院・診療所委員会	◎日山 邦枝 (東京都) 山本 伸子 (滋賀県)、石井 美和 (兵庫県)、池上由美子 (東京都) 武藤 智美 (北海道)、小林 明子 (東京都)、小森 朋栄 (東京都) 小原 啓子 (広島県)
地域歯科保健委員会	◎得津 康子 (和歌山県) 水内 志緒 (東京都)、杉本 智子 (新潟県) 安部美智野 (島根県)、長 優子 (東京都)
教育養成委員会	◎志喜屋やよい (沖縄県) 関口 洋子 (東京都)、福田 弘美 (岡山県)
在宅・施設口腔ケア 委員会	◎松尾 由佳 (奈良県)、深町 厚子 (神奈川県)、栗山みゆき (東京都) 山岸 春美 (東京都)、竹内みさ子 (神奈川県)
広報委員会	細田江美子 (東京都)、隈元 孝子 (神奈川県)、田野 ルミ (埼玉県)
国際協力委員会	◎薄井 由枝 (東京都) 河野 麗 (東京都)、石田 直子 (神奈川県)、堀口 仁美 (東京都) 久保田絢子 (東京都)、甘粕 美沙 (東京都)
組織委員会	久保山裕子 小山田貴子、高橋 純子、佐塚真理子、吉本 美枝、森本みどり、高藤 千鶴

2) 日本歯科衛生学会委員会等

委員会名	委員名
学会運営協議会	吉田 直美 (学会長・常務理事)、三澤 洋子 (常務理事) 鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事)、吉田 幸恵 (幹事) 浮田 瑞徳 (第11回大会長)、富田 基子 (第12回大会長)
学会幹事会	吉田 直美 (学会長・常務理事)、三澤 洋子 (常務理事) 鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事)、吉田 幸恵 (幹事)
学会委員会 企画委員会	◎石川奈保美 (幹事) ○原 久美子、○河野 章江、志村佐知子、小倉 千幸
総務委員会	◎立澤 敦子 (副幹事長) ○川本 亜紀、江田 節子
編集委員会	外部査読委員 荒川 真一、石井 拓男、稲垣 幸司、大川 由一、小川 智久、金子 潤 菊谷 武、岸 光男、酒巻 裕之、佐々木好幸、佐藤 勉、品田佳世子 菅 武雄、杉本久美子、戸原 玄、野口 俊英、野村 義明、深山 治久 福島 正義、森戸 光彦、山本 龍生、山根 源之、吉増 秀實、米満 正美 渡邊 裕 ◎松本 厚枝 (副幹事長) ○日下 和代 (幹事)、○鈴木 厚子、○小原 由紀 合場千佳子、金久 弥生、畠中 能子、今井 光枝、大塚 紘未 森野 智子、田野 ルミ、山本 裕子、伊藤 奏、森下 志穂、菅野 亜紀
学術プログラム 委員会	吉田 直美 (学会長・常務理事)、三澤 洋子 (常務理事) 鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事)、吉田 幸恵 (幹事) 富田 基子 (第12回大会長)
学術表彰選考委員会	石井 拓男 (顧問・東京歯科大学副学長) 福島 正義 (顧問・新潟大学大学院医歯学総合研究科教授) 大川 由一 (顧問・千葉県立保健医療大学教授) 武井 典子 (会長) 吉田 直美 (学会長・常務理事)、茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事)、鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長) 松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事) 吉田 幸恵 (幹事)
倫理審査委員会	◎吉田 幸恵 (幹事) 石井 拓男、小川 智久、菅 武雄、白石 泰夫、宮武 洋吉、今井 光枝

◎委員長、○副委員長

参考資料 4

平成 28 年度 第 4 次生涯研修制度 専門研修開催状況

	歯周治療の基本技術		摂食・嚥下機能療法の基本技術		リフレッシュコース		歯科診療所等における医療安全管理対策		周術期の口腔ケア		在宅歯科医療の基礎		合 計	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
北海道	12	307	13	442	22	499	5	132	4	181	7	350	63	1,911
青森県					8	101	2	84	2	56	2	98	14	339
岩手県	2	100	1	59	3	161					1	42	7	362
宮城県	3	117							1	26	2	58	6	201
秋田県	2	84	2	44	2	13							6	141
山形県	2	32	3	92	4	117	2	29	1	17	2	68	14	355
福島県	1	103	2	148	4	233			1	56			8	540
茨城県	1	31	1	49	5	259							7	339
栃木県	1	115	3	45	6	268	1	13					11	441
群馬県	3	101			11	435	1	51			3	117	18	704
埼玉県			9	341	12	420							21	761
千葉県	1	35	2	40	11	336			2	92	1	50	17	553
東京都	6	392	4	373	11	468	5	121	2	269	4	201	32	1,824
神奈川県					9	323			1	113	1	15	11	451
山梨県	1	70	1	43	2	59					2	76	6	248
長野県	5	172	11	345	2	44	1	20	2	83			21	664
新潟県	2	128	6	106	5	185	2	68			10	234	25	721
富山県	2	69	2	67	1	15							5	151
石川県			1	32	3	81	2	25	2	77	3	93	11	308
福井県			3	89			1	22			3	60	7	171
岐阜県	3	129	6	213	5	109	1	17			6	189	21	657
静岡県	3	56	8	293	5	150	1	20	1	51	5	379	23	949
愛知県	8	181	1	28	14	425	1	10			1	67	25	711
三重県	1	45	3	123	7	168			2	61			13	397
滋賀県	2	73	1	29	1	76					2	59	6	237
京都府	4	212	2	62	3	58	1	24	1	49	3	124	14	529
大阪府	6	220	14	323	5	177	5	260	2	296	14	598	46	1,874
兵庫県	9	288	10	456	22	657	3	62	2	66	8	258	54	1,787
奈良県	2	84			4	299			2	59			8	442
和歌山県	2	51			4	87	3	36					9	174
鳥取県	1	9	1	18									2	27
島根県	2	73	3	77	4	132			1	43	3	68	13	393
岡山県	2	54	2	32	5	128	1	13	1	30	2	48	13	305
広島県	2	90	3	118	9	293			2	109	2	62	18	672
山口県			6	75	6	96			1	11			13	182
徳島県	1	46	2	85	9	279			1	31	1	54	14	495
香川県	5	211	8	271	11	222							24	704
愛媛県	2	88	2	97	3	134	3	106			1	11	11	436
高知県	1	28	4	95	4	105	1	30			2	72	12	330
福岡県	4	139	2	110	3	149	3	145	1	108	2	127	15	778
佐賀県	1	47	2	97	5	160	1	56	1	34	1	62	11	456
長崎県	2	35	2	12	10	201							14	248
熊本県	2	22	3	76	13	398	4	51			1	20	23	567
大分県	4	241	2	91	4	131	1	21	1	39	3	99	15	622
宮崎県	3	163	1	28	3	116	2	22			1	28	10	357
鹿児島県	1	51	2	110	2	21					1	21	6	203
沖縄県	6	219	5	127	8	269					5	134	24	749
合 計	123	4711	159	5,361	290	9,057	53	1,438	37	1,957	105	3,942	767	26,466

特別研修指定研修会

- 1 第23回日本歯科医療福祉学会大会・総会
- 2 日本プライマリケア連合学会第30回近畿地方会～地域医療再生に向けたプライマリ・ケア
- 3 一般社団法人TOUCH「第32回TOUCH摂食咀嚼嚥下基礎セミナーA」
- 4 一般社団法人TOUCH「第33回TOUCH 摂食咀嚼嚥下基礎セミナーB」
- 5 一般社団法人TOUCH「第34回TOUCH 摂食咀嚼嚥下アドバンスセミナー」
- 6 一般社団法人TOUCH「第35回TOUCH口蓋帆咽頭(いわゆる鼻咽腔)閉鎖機能セミナー」
- 7 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「すぐに役立つ超音波スケーリングセミナー」
- 8 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「歯科衛生士のための歯周病管理セミナー」
- 9 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「第26回ライオン健康セミナー」
- 10 ウエルテック株式会社「なるほどペリオ講座～Prof. 天野とDrヒロのペリオワールド」
- 11 サンスター株式会社「第1回歯科衛生士のためのがん口腔支持療法セミナー～がん化学療法を理解する～」
- 12 明倫短期大学「歯科衛生士のための学び直し講座」
- 13 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E.「プロフェッショナルな歯科衛生士をめざして基礎編ーハンドスケーラーによるSRPとシャープニングー」
- 14 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E.「プロフェッショナルな歯科衛生士をめざしてーメインテナンスでの超音波スケーラーとPMTCー」
- 15 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E.「歯科衛生士が担う歯周基本治療の最前線ー院長も納得!「SRPの要点と限界」ー」
- 16 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E.「訪問口腔ケアにでかけよう!ーこれを学べばもう怖くないー」
- 17 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E.「信頼される歯科衛生士の法則X 今、私が歯科衛生士に伝えたいことー歯周基本治療DH実習コース10年間のQ&Aからー」

平成28年度 認定歯科衛生士登録者名簿

【認定分野A】生活習慣病予防(特定保健指導・食生活改善指導担当者)

会名	氏名
宮城県	吉木 千尋
栃木県	高橋 咲
群馬県	須田 由美子
	成清 裕子
埼玉県	浅松 節子
	築井 雅美
千葉県	尾谷 始子
	坂巻 真有美
	永井 聖子
東京都	佐々木 マリコ

会名	氏名
東京都	横谷 志乃部
	井橋 香里
	山下 典子
	廣瀬 祥子
	村上 舞
	鈴木 理沙
	湯本 梨恵
	高橋 小枝
神奈川県	渡邊 月子
	越智 徳子

会名	氏名
石川県	藤山 浩美
静岡県	齋藤 美和
兵庫県	西川 真由美
	乾 さくら
広島県	竹内 雅子
	里谷 裕子
熊本県	新谷 恵子
	中村 絵利佳

【認定分野A】摂食嚥下リハビリテーション

会名	氏名
北海道	三浦 伸子
岩手県	八木 彩
	細田 留美子
宮城県	坂田 直美
福島県	福地 映美
栃木県	小倉 あけみ
埼玉県	十川 裕子
千葉県	山中 由美子
東京都	上條 尚子
	岩崎 順子
	篠原 弓月
	鈴木 知子
	大野 祥子
	碓井 美穂子
神奈川県	福田 直美
	高木 裕子
	田上 美鈴
	植木 美江
	神野 知衣美
	井塚 晶代

会名	氏名
神奈川県	秋田 礼子
山梨県	望月 直江
	稲村 さゆり
長野県	高本 愛
	大友 三奈子
新潟県	風間 雅恵
	倉田 律子
	堀川 奈穂美
富山県	島瀬 里美
	高原 恵美
石川県	渋谷 真留美
静岡県	栗田 麻由美
	安藤 千賀子
三重県	水野 美穂
	宮崎 くみ子
愛知県	榊原 裕子
	竹下 裕子
	多賀 仁美
	長谷川 朋子
	鈴木 康子

会名	氏名
愛知県	森島 暢子
	吉川 そのみ
京都府	石田 ひろ子
	上田 登美子
	田村 享子
大阪府	上野 美奈
	大瀨 雅子
	中野 美香
	山本 雅子
	太田 恒子
兵庫県	稗田 洋子
奈良県	吉田 暢子
和歌山県	中西 美保
岡山県	内倉 恭子
香川県	坪田 ゆかり
	松木 久美
福岡県	高松 直美
長崎県	岩本 和美

【認定分野A】糖尿病予防指導

会名	氏名
群馬県	原田 規子
東京都	児玉 弓子
	木ノ内 ひろ子
	伊藤 眞知子
	滝本 真弓
	駒村 好子
	間島 孝子
新潟県	三富 純子
	佐藤 治美
	塚田 しげみ
福井県	煤賀 美緒
	村井 綾
静岡県	笹木 明美
静岡県	小粥 江利子
愛知県	中村 晃子
三重県	渡辺 美香
	下村 和子
京都府	真田 依功子
	村上 正恵

会名	氏名
大阪府	福池 久恵
	中尾 陽子
	野田 めぐみ
	榊井 悦子
	高島 信子
	星野 智香子
	前田 さおり
	高橋 千鶴
兵庫県	濱名 明日香
	小畑 直子
和歌山県	沖井 泉穂
	林 糸津香
広島県	時数 智子
	吉岡 真里
徳島県	石井 容子
	高石 和子
	廣瀬 薫
	坂本 治美
	長尾 明美

会名	氏名
香川県	田中 玲子
	丸山 一絵
	成行 稔子
愛媛県	松本 和美
	正岡 伴子
高知県	塩崎 明帆
	竹村 利枝
福岡県	大谷 亜矢
	本多 薫
	原口 公子
長崎県	内藤 真理子
	猪野 恵美
熊本県	倉田 菊代
宮崎県	松本 和代
鹿児島県	宮下 裕子
沖縄県	野田 直美
	中神 順子

【認定分野A】医科歯科連携・口腔機能管理

会 名	氏 名
青森県	伊藤 瑠美
神奈川県	吉村 理恵
福井県	川端 登代美
静岡県	長橋 あゆみ
徳島県	北條 康子
福岡県	鬼木 裕子

【認定分野B】老年歯科

会 名	氏 名
北海道	植木 沢美
	末永 智美
東京都	加藤 真莉
福岡県	梶原 美恵子
	稲富 みぎわ

【認定分野B】障害者歯科

会 名	氏 名
宮城県	吉木 千尋
	田代 早織
茨城県	坂巻 ますみ
栃木県	黒崎 友美子
群馬県	三坂 亜矢子
	瀬下 愛子
埼玉県	久保 弘子
東京都	鈴木 厚子
	坂口 由妃
	青柳 ひとみ

会 名	氏 名
東京都	押野 広美
神奈川県	川田 理絵
愛知県	田中 恵
	犬塚 聖子
	上出 清恵
兵庫県	中村 詩野
	久保 祐美子
岡山県	柴田 恵子
広島県	岡本 啓子
	島津 陽子

【認定分野B】地域歯科保健

会 名	氏 名
徳島県	中江 弘美
福岡県	牧園 照代

【認定分野B】口腔保健管理

会 名	氏 名
岡山県	志茂 加代子
	木村 優子
福岡県	権藤 千晶

平成28年度「地域歯科衛生活動」助成事業

No.	都道府県名	事業名	実施日数	実施人数 参加者数	実施施設 (会場)数 対象施設数	従事者数			
						歯科衛生士	歯科医師	その他	その他内訳
1	北海道 歯科衛生士会	「いきいき福祉・健康フェア2016」における口腔機能向上啓発事業	3	345	1	29			
2	福島県 歯科衛生士会	ぼくもわたしもしっかり噛んで「カミカミ王子」 (27年度より継続)	16	1400	4	54			
3	東京都 歯科衛生士会	都民向け公開講座 「楽しい院内学級歯科からの取り組み」	1	94	9				介護職
4	新潟県 歯科衛生士会	「歯と口の健康習慣」事業 -口は健康の入り口 のぼそう健康寿命-	7	65	1	7	2	58	管理栄養士、保健師、市民
5	静岡県 歯科衛生士会	おいしく食べよう！歯科衛生士ゼミ	1	1500	1	17			
6	兵庫県 歯科衛生士会	ひょうご災害支援プロジェクト事業 「災害時 お口のケアでいのちを守ろう」ノートの作成	2	393	2	35			
7	和歌山県 歯科衛生士会	いきいきわかやまDH健口普及事業	4	310	3	21		20	
8	鳥取県 歯科衛生士会	多職種へのブラッシング技術の向上を主とした口腔ケア推進事業	2	134	2	14	2		
9	島根県 歯科衛生士会	多職種連携・協働による口腔ケア推進事業	1	92	1	26	2	6	介護施設職員 ケアマネジャー 看護職 医療・介護サービスの従事者
10	佐賀県 歯科衛生士会	さがっ子！むし歯をなくそう会	1	205	1	28	5	1	学生
11	独立行政法人 労働者安全健康機構 東北労災病院	5大疾患を学ぶ：有病者歯科医療の向上	1	93	2	2	1	7	看護師 事務職
合 計			39	4631	27	延べ233	延べ12	延べ92	

平成28年度日本歯科衛生士会長表彰者

功 勞 賞

*会員歴30年以上、役員歴が日本歯科衛生士会・都道府県歯科衛生士会を併せて10年以上ある者

山中 由美子 (千葉県)	石川 桂子 (神奈川県)
石黒 千代栄 (新潟県)	三富 純子 (新潟県)
上浦 環 (長野県)	松本 美千代 (石川県)
野々垣 静子 (岐阜県)	上田 哲子 (奈良県)
多田羅 玉味 (兵庫県)	四方 雅子 (兵庫県)
清水 富美子 (和歌山県)	吉田 俊香 (和歌山県)
石川 久子 (徳島県)	中石 裕子 (高知県)
大野 由香 (高知県)	木原 美香 (福岡県)
新原 直美 (佐賀県)	本村 ゆかり (佐賀県)
越川 由紀 (熊本県)	中園 真由美 (熊本県)
衛藤 里美 (大分県)	三浦 明美 (大分県)

(22名)

永年精励賞

*会員歴35年以上であって、年齢65歳以上の者

三浦 礼子 (青森県)	漆館 ミエ子 (青森県)
佐藤 美津子 (岩手県)	三部 シモ (宮城県)
佐藤 栄子 (栃木県)	船山 由利子 (栃木県)
増山 文代 (栃木県)	金井 恵美子 (群馬県)
相馬 ますみ (群馬県)	中島 君枝 (群馬県)
小林 幸子 (埼玉県)	関谷 スミ子 (埼玉県)
松本 捷子 (埼玉県)	柏倉 妙子 (千葉県)
中村 はるみ (千葉県)	池田 勝子 (東京都)
石渡 美砂子 (東京都)	関根 章子 (東京都)
久富 雅子 (東京都)	鈴木 眞喜 (神奈川県)
田中 美和子 (神奈川県)	廣石 マサ子 (神奈川県)
窪田 恭子 (山梨県)	内藤 晴美 (山梨県)
丹羽 敬子 (石川県)	大岩 美津子 (岐阜県)
白井 博子 (静岡県)	山中 幸子 (愛知県)
山口 敏子 (愛知県)	川村 恵津子 (滋賀県)
佐々木 昌美 (滋賀県)	田渕 稔子 (滋賀県)
松田 みどり (滋賀県)	村地 禮子 (滋賀県)
奥村 陽子 (京都府)	白本 貴子 (京都府)
吉川 倫子 (京都府)	上田 茂美 (大阪府)
上野 光子 (大阪府)	高橋 節子 (大阪府)
森田 延子 (大阪府)	山田 美代子 (大阪府)
吉田 規美子 (大阪府)	添田 清子 (兵庫県)
宇津宮 末子 (鳥取県)	田部 幸子 (岡山県)
原 久美子 (広島県)	米沢 明子 (徳島県)
長澤 廣美 (愛媛県)	黒岩 富美枝 (福岡県)
小杉 淑子 (佐賀県)	石田 秀子 (長崎県)
荒木 優子 (熊本県)	葛迫 真理 (熊本県)
関 富貴 (熊本県)	

(55名)

平成 29 年度予算・制度等に関する要望について

公益社団法人日本歯科衛生士会

(要 旨)

超高齢社会において、人々が健康で質の高い生活を営み、健康寿命の延伸を図るためには、生涯を通じた歯科口腔保健対策の推進が重要であり、「歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づく事業のより一層の推進を図るとともに、ライフステージの特性に応じた歯科保健対策の充実が望まれます。

また、安心・安全な歯科医療の提供体制を推進する上で、歯科診療所等の医療安全対策に対応できるよう、歯科衛生士の人材育成を図ることが重要です。

さらに、急速な高齢化の進展に伴い、地域包括ケアシステムの構築が急がれており、在宅療養者・要介護高齢者等の口から食べる機能を維持し、低栄養や誤嚥性肺炎を予防するなど、口腔衛生管理・口腔機能管理を担当する歯科衛生士の役割に期待が高まっております。これらの状況において、医療・介護と連携した歯科医療の推進を図るためには、入院患者等の口腔機能管理の充実とともに、在宅歯科医療に移行する上でのサポートが必要であり、退院支援等の連絡調整に対応できる歯科衛生士の人材育成が求められます。

さらにまた、要介護高齢者の経口摂取支援の充実とともに、介護予防におけるフレイルの予防を目指した「口腔機能向上」の推進が求められており、地域ケア会議等において高齢者の歯科医療・口腔ケアニーズを把握し、サービス提供に繋げるなど、多職種連携による支援の重要性が高まっています。

これらの対策を推進する上で、歯科衛生士の人材確保が急がれていますが、早期離職や少子化等の影響もあり、人材不足が深刻な問題となっています。

つきましては、生涯を通じた歯科保健医療対策のより一層の充実を図るとともに、歯科衛生士の「雇用の質」や「ワークライフバランス」に配慮した早期離職の防止、および復職支援等に関する総合的な施策への取り組みを推進されるよう要望いたします。

併せて、歯科口腔保健の推進に関する事業の充実強化に加え、歯科衛生士の人材確保等に関する事業の企画・調整など、歯科口腔保健の推進に幅広く対応するため、厚生労働省医政局歯科保健課に歯科衛生士を配置されるよう要望いたします。

(要 望 事 項)

1. 生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実
2. 安心・安全な歯科医療提供体制の推進
3. 地域包括ケアシステム推進のための歯科衛生士の人材の育成
4. 介護予防における口腔機能向上の推進、及び介護保険施設における歯科衛生士の活用促進
5. 歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する総合的な施策の推進
6. 厚生労働省医政局歯科保健課への歯科衛生士配置

1. 生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実

平成 23 年 8 月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が施行され、平成 24 年 7 月には歯科口腔保健の推進に関する基本的事項が告示されました。これに伴い、関連する法制度との密接な連携により、乳幼児期から高齢期までの各ライフステージの特性に応じた歯科保健事業の充実を図ることが重要ですが、特に、次のことについて要望します。

① 成人期における歯科保健事業の充実について

歯周病は有病率の高い疾患であり、歯の喪失の大きな原因となるばかりでなく、糖尿病との関係をはじめ、循環器疾患等の生活習慣病との関係が明らかになっています。歯周病予防の第一は、セルフケアとして、口腔内の状態に応じた適切な歯口清掃を行うなど、歯・口腔の健康にとって、より良い生活習慣を実践するための継続的な支援が求められます。そのため、歯周病検診の推進とともに、検診後の歯科保健指導の充実・強化を図り、併せて、特定健診・特定保健指導においては、歯周病と糖尿病との関係、咀嚼と肥満等に着目した歯科保健指導の推進が望まれます。

つきましては、健康増進法による歯周病検診および特定健診・特定保健指導における歯科保健指導の充実・推進を図るため、歯科衛生士の活用を促進されるよう要望します。

② 歯科保健と連携した食育の推進について

生涯を通じて健全な食生活を営むことができるよう、「食育」への取り組みが進められております。食生活を支えるためには、食の選択や栄養摂取だけではなく、「よく噛んで食べる」、「五感で味わって食べる」、「安全に食べる」など、歯科保健や口腔機能と関連した「食べ方」の視点からの支援が重要です。

そこで、乳幼児・学齢期等における口腔機能の発達過程に応じた噛み方（咀嚼）の指導、あるいは高齢期における口腔機能低下の予防による誤嚥・窒息の防止など、ライフステージに応じた食べ方支援において、「噛ミング 30」等の歯科保健と連携した食育推進に関する事業が拡充されるよう、要望します。

2. 安心・安全な歯科医療提供体制の推進

安心・安全で良質な歯科医療を提供する上で、歯科診療所等における医療安全対策の推進を図ることが、より一層重要となっております。

平成 19 年の医療法改正の施行に伴い、歯科診療所等においても医薬品安全管理責任者および医療機器安全管理責任者の配置が義務づけられ、歯科医師とともに歯科衛生士も管理責任者の実務を担うことになりました。さらに、平成 26 年の医療法改正においては医療事故にかかる調査制度等、医療安全の確保に関する体制が強化され、歯科衛生士においても、医療安全に関する知識・技能の習得に向けた研修事業の必要

性が高まっております。現在、歯科衛生士の90%以上が歯科診療所に勤務していることから、歯科診療所等の医療安全の確保に対応できるよう、毎年、講習会を開催するなど、人材育成に努めておりますが、全国的な実施には至らず、研修事業の拡充が望まれております。

つきましては、歯科診療所等の医療安全対策に関する歯科衛生士研修の拡充を図りたく、予算措置等の支援について要望します。

3. 地域包括ケアシステム推進のための歯科衛生士の人材の育成

地域包括ケアシステムにおける医療・介護の一体的提供体制の構築に伴い、急性期医療から在宅医療・介護までの一連の流れにおいて、退院後の通院医療や在宅療養への移行を想定し、退院支援等のさまざまな連携・調整が進められております。

しかしながら、歯科を標榜している病院は約2割であり、多くの病院では歯科医師・歯科衛生士が配置されていないため、周術期の口腔機能管理においては地域の歯科医療機関との連携協働が不可欠となっております。

また、急性期医療から在宅歯科医療にスムーズに移行するためには、地域の在宅歯科医療連携室や歯科医師会、歯科医療機関等に情報提供を行い、連携強化を図るなど、急性期から回復期における医科歯科連携、および退院支援等の連絡・調整を担当するコーディネートの役割が不可欠となっております。

つきましては、病院、在宅歯科医療連携室および歯科医師会等において、医科歯科連携の調整役として 指導的な立場にある歯科衛生士の人材育成の支援などの方策について、ご検討くださるよう要望します。

4. 介護予防における口腔機能向上、及び介護保険施設における歯科衛生士の活用促進

高齢者、要介護高齢者等に対する口腔機能向上は、健康寿命の延伸を図る上で重要な役割を果たしており、特に介護予防においては、高齢者の筋力や活力の衰えによる虚弱化、すなわち「フレイル」の予防が重要であるとの認識が高まっております。

フレイルの予防には、高齢者の食べる力（食力）を支え、高めることが大切であり、咀嚼力や嚥下機能も含めた口腔機能低下が顕在化する前に、“むせ”や“食べこぼし”などの「ささいな衰え」にも配慮した支援が必要です。

また、介護保険施設の要介護高齢者等においては、認知機能や摂食嚥下機能が低下し、経口摂取が困難になっても、食べる楽しみが得られるよう、多職種による支援の充実を図ることが求められております。さらに、施設入所者の口腔ケアにおいては、適切な口腔衛生管理体制が確保されるよう、歯科衛生士による介護スタッフへの指導・助言および質の高い口腔ケアの実施などにおいて、歯科衛生士の役割の重要性が高まっています。

つきましては、介護予防事業や地域ケア会議等における歯科衛生士の活用を促進するとともに、介護保険施設に歯科衛生士を配置するなどの対策も含め、口腔機能向上および口腔ケアの実施体制を強化されるよう要望します。

5. 歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する総合的な施策の推進

歯科診療所等において、将来にわたって安心・安全で良質な歯科医療を提供する上で、歯科衛生士の人材確保・復職支援等の取り組みが喫緊の課題となっております。

また、地域包括ケアシステムの構築が急がれるなか、病院・在宅・施設等の多職種と連携した歯科医療の提供体制において、歯科衛生士の役割への期待が高まっておりますが、現状では、歯科診療所等の歯科衛生士不足に加え、在宅歯科医療等のニーズの増加に対し、必要とされる歯科衛生士の人材を確保することは大変困難な状況にあります。

つきましては、歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する事業について、総合的かつ全国的に実施できる体制を構築するため、次のことについて格別のご高配を賜りますよう、要望いたします。

① 新人歯科衛生士の研修体制の整備について

歯科専門職として第一歩を踏みだした新人歯科衛生士が、臨床実践力を高め、医療従事者としての基本姿勢を学ぶには、卒直後の研修が効果的であり、また、生涯を通じた働き方や復職支援等の知識を得ることで、リアリティショックを緩和し、早期離職防止等に寄与するものと考えます。

つきましては、歯科衛生士の90%以上が勤務する歯科診療所等の新人歯科衛生士の研修体制を整備し、全国的に実施するための共通プログラム策定や研修指導者の養成など、新人歯科衛生士の研修体制の整備について、予算措置等の支援をお願いいたします。

② 歯科衛生士の復職支援体制の整備について

日本歯科衛生士会が実施した歯科衛生士の勤務実態調査によれば、離職原因の1位は「出産・育児」であり、非就業者の内、復職を希望する者は25～34歳で80%、35～44歳で60～70%であり、子育て中の若い年齢層においても、復職への意欲の高いことが認められます。一方、復職への障害では「勤務時間」、「スキルへの不安」等が多く、また、復職に関する支援体制や相談窓口が十分でないとの指摘もあります。

これらのことから、ワークライフバランスに応じた働き方への支援とともに、全国共通の復職支援研修プログラムの策定や研修指導者の養成、および相談窓口の充実や求人・求職情報等に関する有効なデータシステムの検討など、総合的な復職支援体制の整備等について、予算措置等の支援をお願いいたします。

6. 厚生労働省医政局歯科保健課への歯科衛生士配置

歯科口腔保健の推進に関する施策の充実を図るとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けて、歯科医療と医療・介護との連携に対応した歯科衛生士の活躍推進を図るため、歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する施策の推進が求められております。

国におけるこれらの事業の企画・調整などにおいて、専従の歯科衛生士の必要性が高まっていることから、医政局歯科保健課への歯科衛生士配置について、ご高配賜りますようお願いいたします。

加入団体及び後援協力事業

加入団体

- ・公益財団法人 8020 推進財団
- ・一般社団法人 日本口腔衛生学会
- ・日本公衆衛生学会
- ・日本歯科医療管理学会
- ・歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)
- ・子どもの歯を守る会
- ・NPO 法人 日本むし歯予防フッ素推進会議
- ・チーム医療推進協議会
- ・一般社団法人 日本歯学系学会協議会
- ・歯学系学会社会保険委員会連合
- ・ジョイント4 実行委員会
- ・社会歯科学会
- ・医療安全全国共同行動
- ・健康日本21 推進全国連絡協議会
- ・国際歯科衛生士連盟 (IFDH)

後援、協力事業

- ・21 世紀における国民健康づくり運動
- ・歯と口の健康週間
- ・医療安全推進週間
- ・平成28 年度口腔保健シンポジウム
- ・第37 回全国歯科保健大会
- ・2016 年歯の健康シンポジウム
- ・世界口腔保健学術大会記念「第22 回口腔保健シンポジウム」
- ・口腔健康管理に関するシンポジウム
- ・第80 回全国学校歯科保健研究大会
- ・第74 回全国小学生歯みがき大会
- ・平成28 年度「健やか親子21-8020 の里賞」
- ・第39 回むし歯予防全国大会
- ・公益財団法人 8020 推進財団 学術集会第14 回フォーラム8020
- ・第22 回咀嚼と健康ファミリーフォーラム
- ・第1 回日本子ども虐待防止歯科研究会・学術大会
- ・2016 年入れ歯感謝デー市民公開講座
- ・第36 回全国ダイケア研究大会 in 2017 熊本

- ・第3回日本医療安全学会学術総会
- ・第21回日本口腔顔面痛学会、第16回アジア頭蓋下顎障害学会、国際疼痛学会口腔顔面痛 Special Interest Group 2016 共催学術大会
- ・第23回日本歯科医療福祉学会大会・総会
- ・第24回日本慢性期医療学会
- ・日本口腔インプラント学会 第36回関東・甲信越支部学術大会
- ・第47回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会
- ・日本老年歯科医学会 第28回学術大会
- ・日本臨床歯周病学会 第35回年次大会
- ・日本プライマリ・ケア連合学会 第30回近畿地方会
- ・公益社団法人日本補綴歯科学会 第126回学術大会
- ・第1回全国在宅医療医歯薬連合会全国大会
- ・東京オーラルマネジメント 第7回学術研修会
- ・特定非営利活動法人日本臨床歯周病学会 第35回年次大会
- ・NHKエデュケーショナル「市民公開シンポジウム」
- ・在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク「第22回全国の集い in 鹿児島 2016」
- ・がんばらない介護生活を考える会「介護の日セミナー」
- ・平成28年熊本地震歯科支援 中間報告会
- ・歯科衛生士のための学び直し講座（明倫短期大学）
- ・第160回国治研セミナー「嚥下障害セミナー基礎・入門編」
- ・一般社団法人TOUCHセミナー
 - 第32回TOUCH 摂食咀嚼嚥下基礎セミナーA
 - 第33回TOUCH 摂食咀嚼嚥下基礎セミナーB
 - 第34回TOUCH 摂食咀嚼嚥下アドバンスセミナー
 - 第35回TOUCH 口蓋帆咽頭（いわゆる鼻咽腔）閉鎖機能セミナー
- ・公益財団法人ライオン歯科衛生研究所
 - 第26回ライオン健康セミナー
 - LDHシンポジウム
 - すぐに役立つ超音波スケーリングセミナー
 - 歯科衛生士のための歯周病管理セミナー
- ・東京オーラルマネジメント第7回学術研修会
- ・第28回全国介護老人保健施設大会愛媛 in 松山
- ・第25回日本成人矯正歯科学会記念大会 市民公開講座
- ・第8回中国地方障害者歯科臨床研究会
- ・なるほどペリオ講座～Prof. 天野とDr ヒロのペリオワールド（ウエルテック（株））
- ・第1回歯科衛生士のためのがん口腔支持療法セミナー（サンスター（株））